

# 平成24年度須坂市民意識調査報告書



須坂市

Suzaka City

平成 24 年 8 月





1. 調査概要	1
1.1. 調査の目的、考え方	1
1.2. 調査実施概要	1
1.3. 調査の基本項目	2
1.4. 集計・分析方法	2
1.5. 調査結果に関する留意点	2
2. 調査結果	3
2.1. 回答者属性（問1～問9）	3
2.2. 須坂市の住みやすさについて	6
・ 問10 あなたにとって須坂市は住みやすいですか	6
・ 問11 あなたは今後も須坂市に住み続けたいですか	6
・ 問11-1 その理由を次の中から選んでください	7
2.3. 市政への関心について	8
・ 問12 あなたは、今の市政に満足していますか	8
・ 問13 あなたは、市政に関心がありますか	8
・ 問13-1 あなたが市政に関心があるのは、どのような理由からですか	9
・ 問13-2 あなたが市政に関心がないのは、どのような理由からですか	9
・ 問14 平成24年1月22日は須坂市長選挙の投票日でしたが、あなたは投票に行きましたか	10
・ 問14-1 投票に行った1番の理由は何ですか	10
・ 問14-2 あなたは候補者のどんなところに興味・関心がありましたか	11
・ 問14-3 投票に行かなかった1番の理由は何ですか	12
・ 問15 あなたは、投票率の高い・低いについて関心を持っていますか	13
・ 問16 あなたは選挙での投票について、次のどれに近い考えをお持ちですか	13
・ 問17 先の市長選挙で、投票率が低下したことについて、あなたはどのように思いますか	14
・ 問18 あなたは、市長選挙の投票率が低下している理由は何だと思えますか	15
・ 問19 先の市長選挙では、特に若年層の投票率が低くなっています。若年層の投票率を上げるためにどのようなことが効果があると思えますか	16
・ 問20 先の市長選挙で、投票日のお知らせや投票参加への呼びかけで、印象に残っているものはどれですか	17

・問 21 投票日当日に用事があって投票に行くことができない人のために、期日前投票所（制度） があります。須坂市では、期日前投票所を市役所本庁舎に設けていますが、あなたはこ のを知っていますか。……………	18
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----

2.4. 中心市街地の利用状況等について…………… 19

・問 22 あなたは、中心市街地をどのくらいの頻度で利用しますか……………	19
・問 23 中心市街地に出かけた場合（仕事以外）の平均的な滞在時間は……………	19
・問 24-① 中心市街地を利用する目的は主にどのようなことですか……………	20
・問 24-② また、その際の主な交通手段は何ですか……………	21
・問 25 その理由について……………	22
・問 26 数年前（5～10年前くらい）と比較して中心市街地に出かける回数は変わりましたか……………	23
・問 27 数年前（5～10年前くらい）と比較して現在の中心市街地の印象をどのように感じますか……………	24
・問 28 中心市街地活性化に向けた取り組みについてどのようにお考えですか……………	25
・問 29 中心市街地に住みたい（今住んでいる方は住み続けたい）と思いますか……………	25

2.5. 日常生活や身の回りのことについて…………… 26

・問 30 あなたは、行政の防災体制が充実していると感じますか……………	26
・問 31 あなたは、日頃からウォーキングや競技スポーツなどスポーツを行っていますか……………	26
・問 32 あなたは、様々な市役所からの情報について、「知りたいとき」に得られていますか……………	27
・問 33 あなたは、市の行政に関する情報を何によって知ることが多いですか……………	28
・問 34 あなたは、現在「広報すざか」をどの程度読んでいますか……………	29
・問 34-1 あなたは、「広報すざか」をどの程度詳しく読んでいますか……………	29
・問 34-2 あなたが読んでいないのは、どういった理由からですか……………	30
・問 35 近年晩婚化が進行しているといわれていますが、自治体は結婚支援事業に力を入れた方 がよいと思いますか……………	31
・問 36 家庭内にインターネットに接続できる機器はありますか……………	31
・問 37 あなたは、須坂市が歴史的な建物を活かしたまちづくりが図られていると感じますか……………	32
・問 38 あなたは、須坂市が快適で安全な道づくりが進んでいると感じますか……………	32
・問 39 あなたは、須坂市が公園整備とまちなか緑化の推進が図られていると感じますか……………	33
・問 40 市では平成8年から方針を策定し行政改革を進めていますが、以前と比べて市役所が変 わっていることを、身近に感じることはありますか……………	33
・問 41 あなたのお住まいの地域で、取り組んでほしい環境対策はありますか……………	34
・問 42 あなたは、「子どものこと」で悩んだり困った時に相談できる人はいますか……………	34

須坂市の生活について（自由記述）…………… 35

○ 健康・福祉・子育て……………	35
○ 教育・文化・スポーツ……………	36
○ 環境……………	37
○ 都市基盤……………	38
○ 産業・経済……………	40

○ 安全・交通・生活基盤	42
○ 交流・コミュニティ	44
○ その他	44
● 市職員、市議員	44
● 税金・各料金	45
● 広報・PR	45
● アンケートについて	46
● 土地利用	46
● 地域活性化（住んでよかったと思える市を目指して）	46
● 行革、経費削減	47
● 行政経営、行財政	47
● マナー・道徳	48
● 住みやすさ、満足	48
● その他	48

◆資料

- ・ 回答者属性詳細
- ・ 平成 24 年度市民意識調査調査票

# 1. 調査概要

## 1.1. 調査の目的、考え方

須坂市では、平成 23 年 4 月より『第五次須坂市総合計画』に基づいたまちづくりがスタートしました。

本調査では、第五次須坂市総合計画における各施策を市民の皆様が、どのように感じているのかを把握することで、第五次須坂市総合計画（前期基本計画）の進捗管理に役立てていきます。

また、調査結果から須坂市が取り組んだ事業実績を把握すると同時に、今後、第五次須坂市総合計画においても、市民ニーズを市政に反映させること、各施策を改善・実行するための基礎資料とすることを目的とします。まちづくりの当事者である市民の皆様より多くの意見を得ることで「共創」のまちづくりを実践します。

《第五次須坂市総合計画》

### 【第五次須坂市総合計画の愛称】

「いきいきすぎか みんなのまちづくり計画」

### 【将来像（みんながめざす須坂市の未来の姿）】

「一人ひとりが輝き、磨かれた『ほんもの』の魅力あふれるまち 須坂」

## 1.2. 調査実施概要

- |           |                                                           |
|-----------|-----------------------------------------------------------|
| 1. 調査地域   | 須坂市内全域                                                    |
| 2. 調査対象   | 須坂市に住所を有する 20 歳以上の男女                                      |
| 3. 対象者数   | 1,200 人                                                   |
| 4. 抽出方法   | 住民基本台帳登録者の中から無作為抽出                                        |
| 5. 調査方法   | 郵送調査方法<br>調査票による本人記入形式<br>無記名調査<br>郵送による調査票の配付、返信用封筒による回収 |
| 6. 調査期間   | 平成 24 年 4 月 23 日～5 月 18 日                                 |
| 7. 有効回答者数 | 559                                                       |
| 8. 回収率    | 46.6%                                                     |

### 1.3. 調査の基本項目

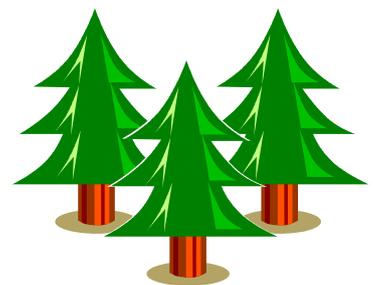
1. 回答者属性（性別、年代、住居地区、家族構成、同居親族、職業、居住年数、居住歴）
2. 須坂市の住みやすさについて
3. 市政への関心について
4. 中心市街地の利用状況等について
5. 日常生活や身の回りのことについて
6. 須坂市の生活について（自由意見）

### 1.4. 集計・分析方法

1. 単純集計  
各設問に対して、単純集計を行い、グラフで表記する。
2. クロス集計  
各設問に対して、性別、年齢、居住地区等のセグメント別に集計、把握を行なう。
3. 自由記述  
今後の市政運営に対して貴重な意見であることから、各意見の分野別の出現率を示し、カテゴリー別にまとめる。

### 1.5. 調査結果に関する留意点

- ・ 図及び表中の構成比（％）は、小数点以下で四捨五入しているため、合計が 100％にならない場合がある。

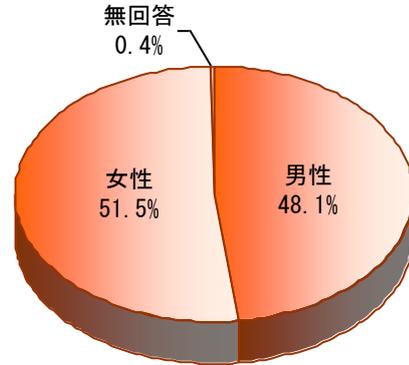


## 2. 調査結果

### 2.1. 回答者属性

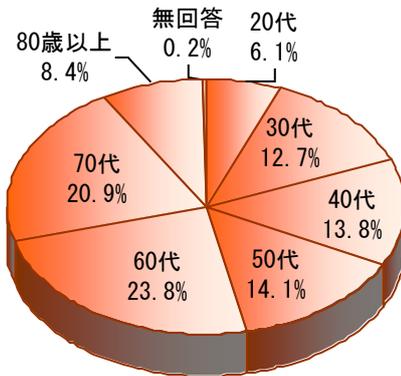
#### 問1－性別

選択肢	回答数	%
男性	269	48.1%
女性	288	51.5%
無回答	2	0.4%
合計	559	100%



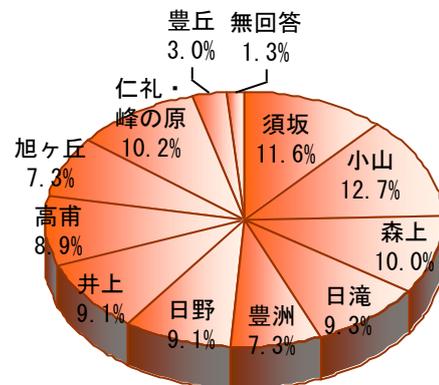
#### 問2－年齢

選択肢	回答数	%
20代	34	6.1%
30代	71	12.7%
40代	77	13.8%
50代	79	14.1%
60代	133	23.8%
70代	117	20.9%
80歳以上	47	8.4%
無回答	1	0.2%
合計	559	100%



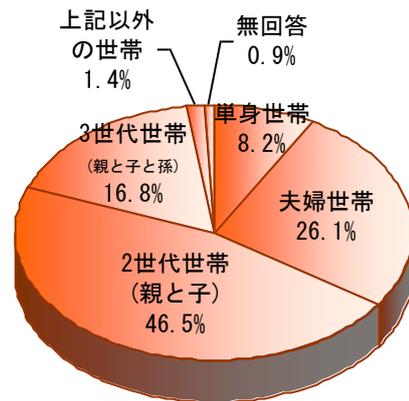
#### 問3－居住地区

選択肢	回答数	%
須坂	65	11.6%
小山	71	12.7%
森上	56	10.0%
日滝	52	9.3%
豊洲	41	7.3%
日野	51	9.1%
井上	51	9.1%
高甫	50	8.9%
旭ヶ丘	41	7.3%
仁礼・峰の原	57	10.2%
豊丘	17	3.0%
無回答	7	1.3%
合計	559	100%



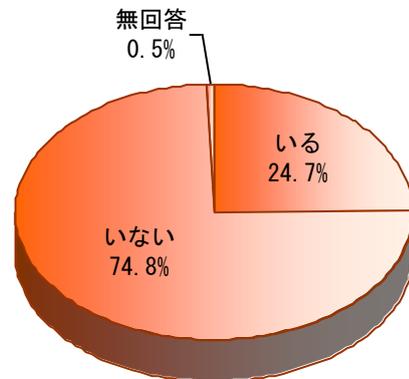
### 問 4—家族構成

選択肢	回答数	%
単身世帯	46	8.2%
夫婦世帯	146	26.1%
2 世代世帯 (親と子)	260	46.5%
3 世代世帯 (親と子と孫)	94	16.8%
上記以外の世帯	8	1.4%
無回答	5	0.9%
合計	559	100%



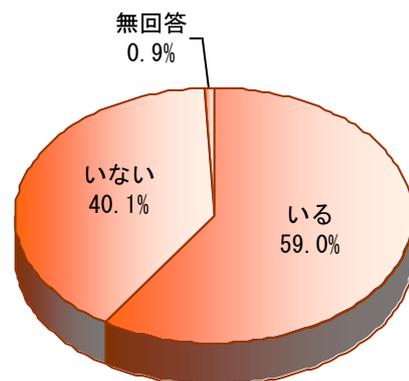
### 問 5—同居親族に高校生以下

選択肢	回答数	%
いる	138	24.7%
いない	418	74.8%
無回答	3	0.5%
合計	559	100%



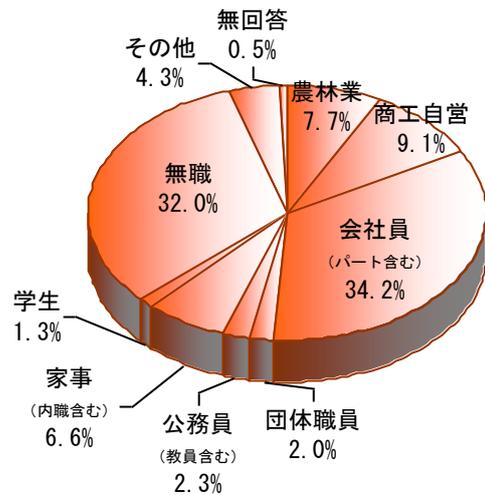
### 問 6—同居親族に 65 歳以上

選択肢	回答数	%
いる	330	59.0%
いない	224	40.1%
無回答	5	0.9%
合計	559	100%



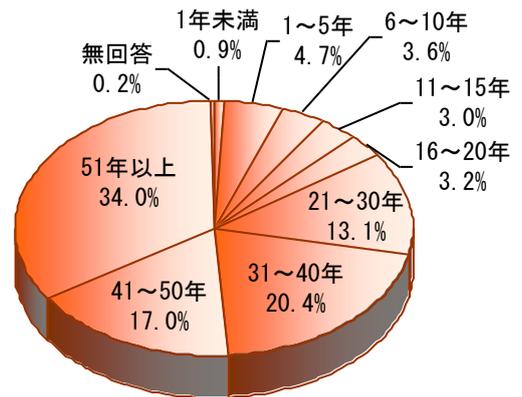
### 問 7ー主な職業

選択肢	回答数	%
農林業	43	7.7%
商工自営	51	9.1%
会社員 (パート含む)	191	34.2%
団体職員	11	2.0%
公務員 (教員含む)	13	2.3%
家事 (内職含む)	37	6.6%
学生	7	1.3%
無職	179	32.0%
その他	24	4.3%
無回答	3	0.5%
合計	559	100%



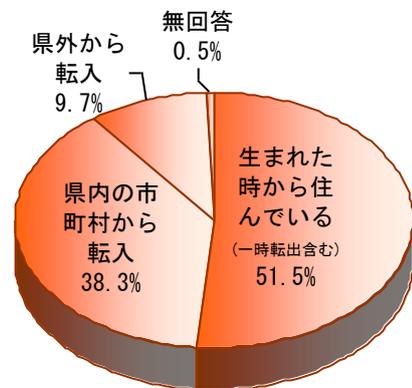
### 問 8ー居住年数

選択肢	回答数	%
1 年未満	5	0.9%
1～5 年	26	4.7%
6～10 年	20	3.6%
11～15 年	17	3.0%
16～20 年	18	3.2%
21～30 年	73	13.1%
31～40 年	114	20.4%
41～50 年	95	17.0%
51 年以上	190	34.0%
無回答	1	0.2%
合計	559	100%



### 問 9ー須坂市には

選択肢	回答数	%
生まれた時から住んでいる (一時転出含む)	288	51.5%
県内の市町村から転入	214	38.3%
県外から転入	54	9.7%
無回答	3	0.5%
合計	559	100%



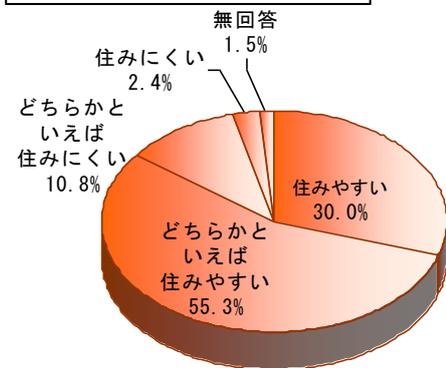
## 2. 須坂市の住みやすさについて

### 問 10ーあなたにとって須坂市は住みやすいですか。

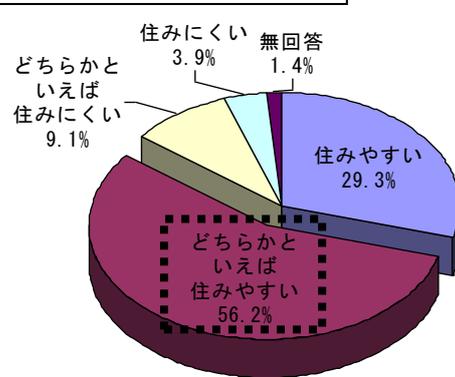
選択肢	回答数	%
住みやすい	164	29.3%
どちらかといえば住みやすい	314	56.2%
どちらかといえば住みにくい	51	9.1%
住みにくい	22	3.9%
無回答	8	1.4%

合計 559 100%

前 回 (23 年 3 月実施)



今 回

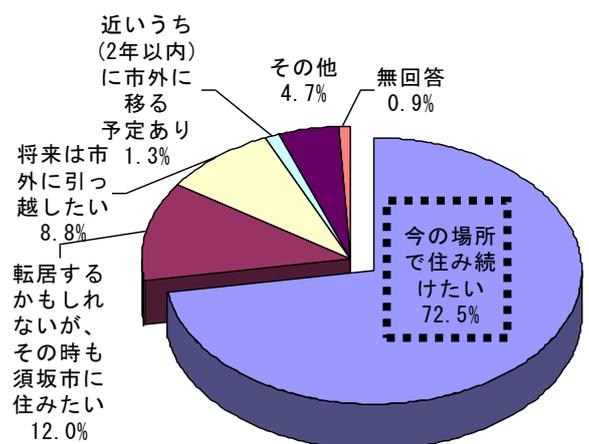


✓ 「住みやすい」(29.3%)、「どちらかといえば住みやすい」(56.2%) と回答する割合が多く、8割以上の人が須坂市は住みやすいと回答している。

### 問 11ーあなたは今後も須坂市に住み続けたいですか。

	選択肢	回答数	%
1	今の場所で住み続けたい	405	72.5%
2	転居するかもしれないが、その時も須坂市に住みたい	67	12.0%
3	将来は市外に引っ越したい	49	8.8%
4	近いうち(2年以内)に市外に移る予定あり	7	1.3%
5	その他	26	4.7%
	無回答	5	0.9%

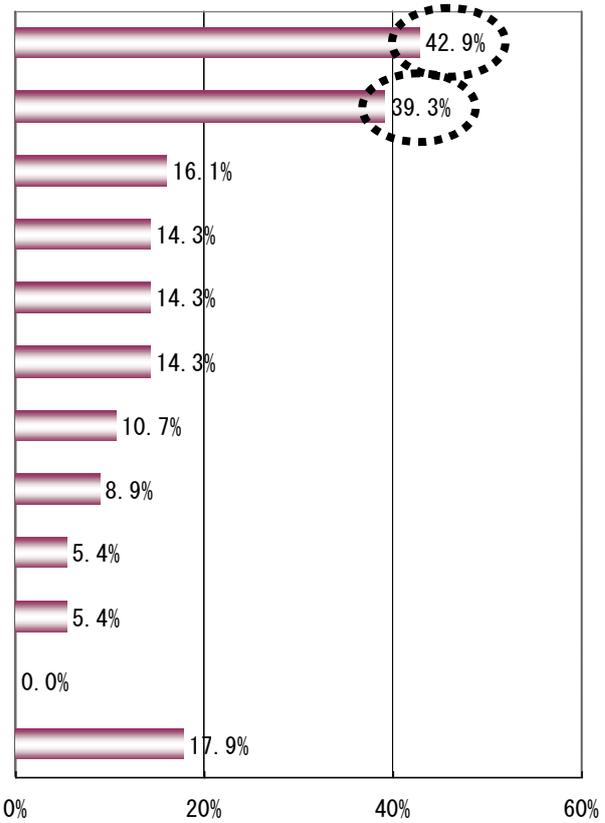
合計 559 100%



✓ 「今の場所で住み続けたい」(72.5%) と回答する割合が7割以上を占めている。「転居するかもしれないが、その時も須坂市に住みたい」(12.0%) を含めると、8割以上が須坂市で住み続けたいと回答している。

## 問 11-1—その理由を次の中から選んでください。(問 11 で 3・4 を回答したもの)

選択肢	回答数	%
買い物や娯楽を楽しめる環境でないから	24	42.9%
通勤・通学に不便だから	22	39.3%
仕事、学校、家族の都合でやむをえず	9	16.1%
商売や事業を行いやさしい環境でないから	8	14.3%
住宅や土地の価格・広さに満足できないから	8	14.3%
近所付き合いなどがわずらわしいから	8	14.3%
医療・福祉環境に満足できないから	6	10.7%
騒音などの生活環境に満足できないから	5	8.9%
保育・子育て・教育環境に満足できないから	3	5.4%
自然災害への備え(防災)が不十分だから	3	5.4%
治安・防犯が心配だから	0	0.0%
その他	10	17.9%



※本設問は複数回答である。

※母数は問 11 で 3・4 と回答した 56 である。

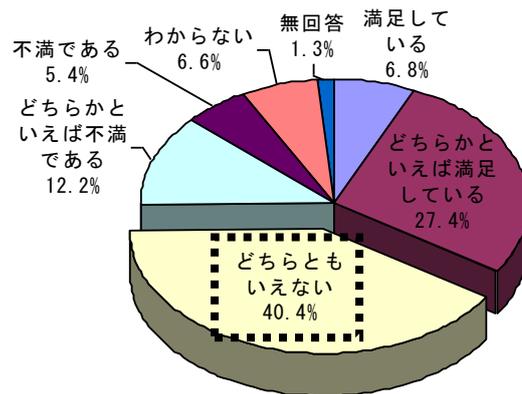
- ✓ 市外に引っ越したい(移りたい)理由として、「買い物や娯楽を楽しめる環境でないから」(42.9%)との回答が最も多い。次いで、「通勤・通学に不便だから」(39.3%)との回答が多くなっている。この2つの理由が、市外に引っ越したい(移りたい)主な要因となっている。
- ✓ 「治安・防犯が心配だから」(0.0%)との回答はなく、治安面、防犯面を理由として市外に引っ越したい(移りたい)と考えている人はいないことがわかる。

## 2.3. 市政への関心について

### 問 12ーあなたは今の市政に満足していますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答数	%	男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
満足している	38	6.8%	15	23	0	1	1	2	1	6	13	14	0
どちらかといえば満足している	153	27.4%	78	74	1	7	16	18	26	29	44	13	0
どちらともいえない	226	40.4%	102	123	1	12	29	42	32	59	39	12	1
どちらかといえば不満である	68	12.2%	37	31	0	2	11	7	11	26	9	2	0
不満である	30	5.4%	19	11	0	4	5	4	4	6	4	3	0
わからない	37	6.6%	13	24	0	8	8	4	5	3	6	3	0
無回答	7	1.3%	5	2	0	0	1	0	0	4	2	0	0
合計	559	100%											

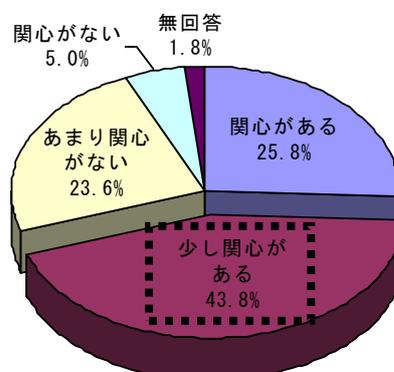


✓ 「どちらともいえない」(40.4%)と回答する割合が最も多かった。「満足している」(6.8%)、「どちらかといえば満足している」(27.4%)の回答割合から、3人に1人は市政に満足している。

### 問 13ーあなたは、市政に関心がありますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答数	%	男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
1. 関心がある	144	25.8%	87	56	1	5	10	10	20	42	36	21	0
2. 少し関心がある	245	43.8%	109	135	1	8	25	41	37	59	59	15	1
3. あまり関心がない	132	23.6%	58	74	0	16	30	19	19	28	16	4	0
4. 関心がない	28	5.0%	13	15	0	5	6	6	1	3	4	3	0
無回答	10	1.8%	2	8	0	0	0	1	2	1	2	4	0
合計	559	100%											



✓ 「関心がある」(25.8%)、「少し関心がある」(43.8%)の回答割合から、市政に約7割の人が関心を持っている。

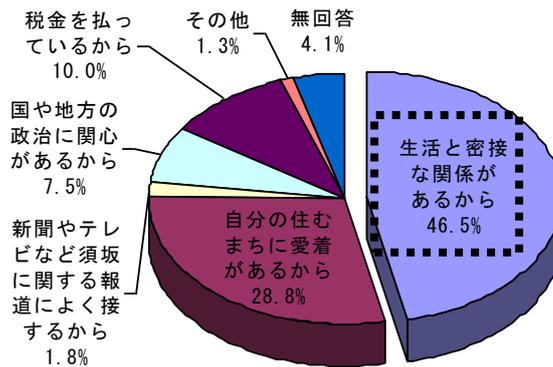
✓ 年齢別の内訳より、若年層ほど市政への関心が低く、高齢層の方が関心が高い傾向にある。

### 問 13-1ーあなたが市政に関心があるのは、どのような理由からですか。 (問 13 で 1-2 を回答したもの)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答数	%
生活と密接な関係があるから	181	46.5%
自分の住むまちに愛着があるから	112	28.8%
新聞やテレビなど須坂に関する報道によく接するから	7	1.8%
国や地方の政治に関心があるから	29	7.5%
税金を払っているから	39	10.0%
その他	5	1.3%
無回答	16	4.1%
合計	389	100%

男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
83	97	1	6	13	35	33	39	41	14	0
57	54	1	3	8	7	15	34	32	12	1
4	3	0	0	1	1	1	0	3	1	0
19	10	0	1	3	0	3	13	6	3	0
21	18	0	1	6	5	3	12	9	3	0
4	1	0	0	2	1	1	1	0	0	0
8	8	0	2	2	2	1	2	4	3	0



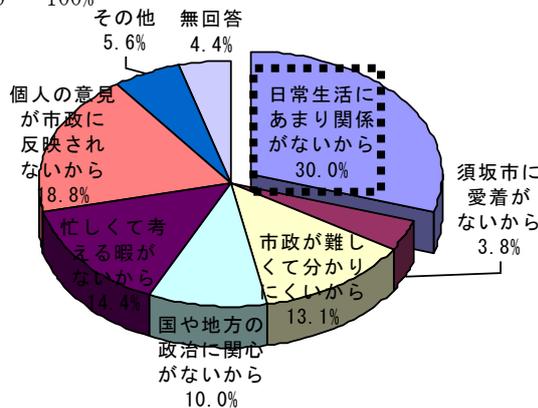
✓ 「生活と密接な関係があるから」(46.5%) とする回答が最も多かった。次いで、「自分の住むまちに愛着があるから」(28.8%) の順となった。

### 問 13-2ーあなたが市政に関心がないのは、どのような理由からですか。 (問 13 で 3-4 を回答したもの)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答数	%
日常生活にあまり関係がないから	48	30.0%
須坂市に愛着がないから	6	3.8%
市政が難しく分かりにくいから	21	13.1%
国や地方の政治に関心がないから	16	10.0%
忙しくて考える暇がないから	23	14.4%
個人の意見が市政に反映されないから	30	18.8%
その他	9	5.6%
無回答	7	4.4%
合計	160	100%

男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
24	24	0	7	7	7	7	10	8	2	0
3	3	0	2	1	1	0	1	1	0	0
7	14	0	1	5	3	3	4	3	2	0
8	8	0	4	5	0	3	2	1	1	0
8	15	0	5	6	4	4	3	1	0	0
13	17	0	0	7	9	2	7	3	2	0
4	5	0	1	4	1	0	1	2	0	0
4	3	0	1	1	0	1	3	1	0	0



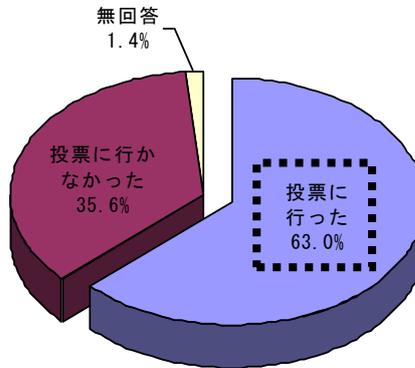
✓ 「日常生活にあまり関係がないから」(30.0%) とする回答が最も多かった。

### 問 14—平成 24 年 1 月 22 日は須坂市長選挙の投票日でしたが、あなたは投票に行きましたか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%
1. 投票に行った	352	63.0%
2. 投票に行かなかった	199	35.6%
無回答	8	1.4%
合計	559	100%

男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
181	170	1	8	38	40	53	91	92	30	0
87	111	1	26	33	36	25	41	21	16	1
1	7	0	0	0	1	1	1	4	1	0



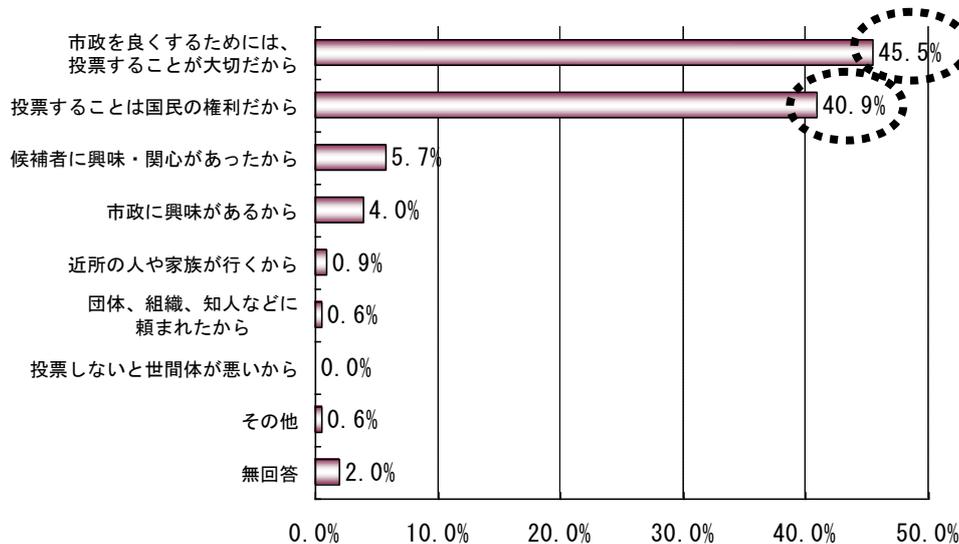
✓ 回答者のうち、おおよそ 3 人に 2 人は投票へ行き、3 人に 1 人は投票へ行かなかった。

### 問 14-1—投票に行った 1 番の理由は何ですか。(問 14 で 1 を回答したもの)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答数	%
1. 市政を良くするためには、投票することが大切だから	160	45.5%
2. 投票することは国民の権利だから	144	40.9%
3. 候補者に興味・関心があったから	20	5.7%
4. 市政に興味があるから	14	4.0%
5. 近所の人や家族が行くから	3	0.9%
6. 団体、組織、知人などに頼まれたから	2	0.6%
7. 投票しないと世間体が悪いから	0	0.0%
8. その他	2	0.6%
無回答	7	1.7%
合計	352	100%

男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
78	82	0	2	11	18	28	43	48	11	0
73	70	1	4	23	15	22	34	33	13	0
11	9	0	0	1	4	1	6	5	3	0
11	3	0	0	2	2	1	3	4	2	0
3	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0
1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0
3	4	0	0	1	0	0	3	2	1	0

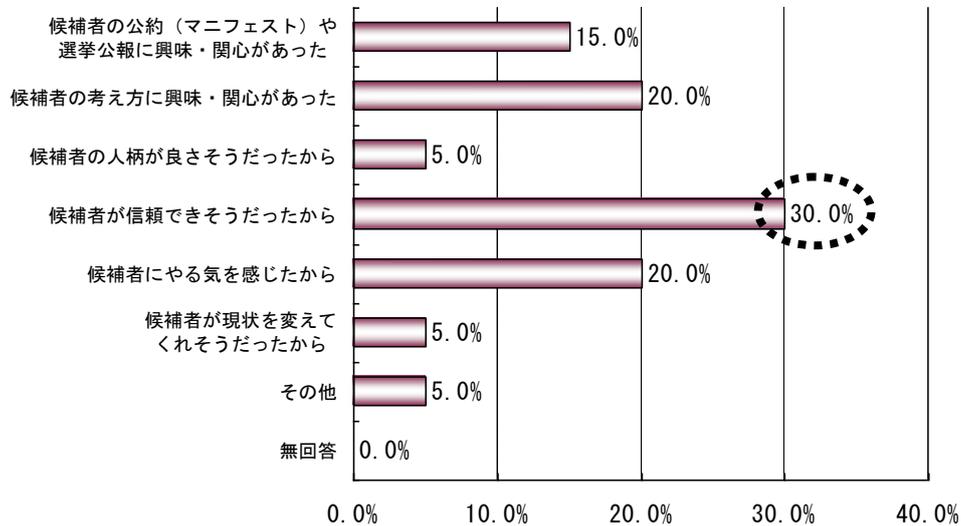


✓ 「市政を良くするためには、投票することが大切だから」(45.5%)、「投票することは国民の権利だから」(40.9%) と回答する人で大多数を占めた。

問 14-2ーあなたは、候補者のどんなところに興味・関心がありましたか。  
(問 14-1 で 3 を回答したもの)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答数	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
候補者の公約（マニフェスト）や選挙公報に興味・関心があった	3	15.0%	2	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0
候補者の考え方に興味・関心があった	4	20.0%	3	1	0	0	1	0	0	1	1	1	0
候補者の人柄が良さそうだったから	1	5.0%	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
候補者が信頼できそうだったから	6	30.0%	4	2	0	0	0	1	1	1	2	1	0
候補者にやる気を感じたから	4	20.0%	1	3	0	0	0	2	0	1	1	0	0
候補者が現状を変えてくれそうだったから	1	5.0%	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
その他	1	5.0%	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
無回答	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	20	100%											

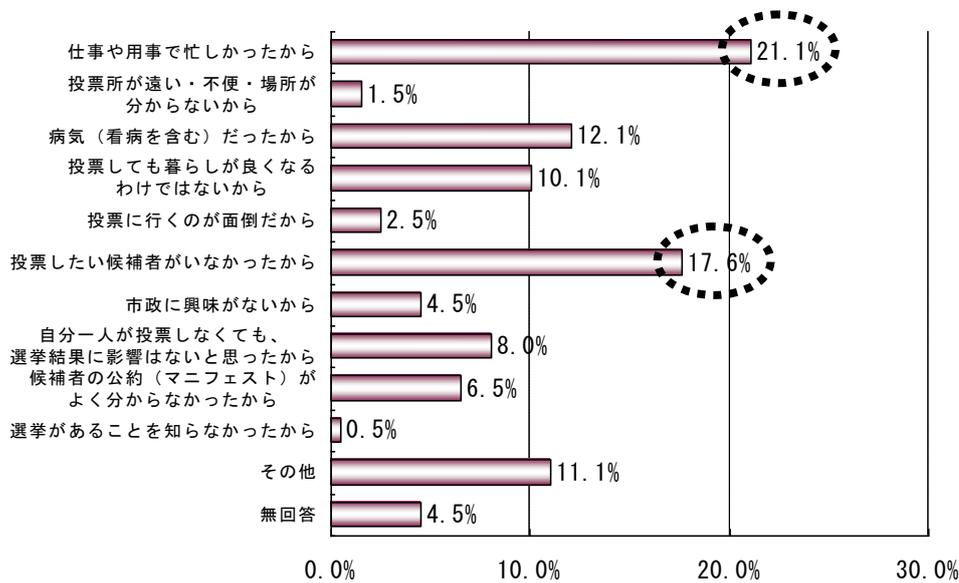


✓ 「候補者が信頼できそうだったから」(30.0%)と回答する人が最も多かった。次いで、「候補者の考え方に興味・関心があった」(20.0%)、「候補者にやる気を感じたから」(20.0%)の順で続いた。

### 問 14-3- 投票に行かなかった 1 番の理由は何ですか。 (問 14 で 2 を回答したもの)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答数	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
仕事や用事で忙しかったから	42	21.1%	21	21	0	12	9	9	4	7	1	0	0
投票所が遠い・不便・場所が分からないから	3	1.5%	1	2	0	0	0	1	0	0	0	2	0
病気（看病を含む）だったから	24	12.1%	5	19	0	0	2	2	4	1	6	9	0
投票しても暮らしが良くなるわけではないから	20	10.1%	10	10	0	2	3	7	3	2	3	0	0
投票に行くのが面倒だから	5	2.5%	2	3	0	0	1	1	0	2	0	1	0
投票したい候補者がいなかったから	35	17.6%	15	19	1	1	7	5	7	13	1	0	1
市政に興味がないから	9	4.5%	6	3	0	1	1	1	1	4	1	0	0
自分一人が投票しなくても、選挙結果に影響はないと思ったから	16	8.0%	6	10	0	1	3	3	3	6	0	0	0
候補者の公約（マニフェスト）がよく分からなかったから	13	6.5%	7	6	0	0	2	4	1	3	3	0	0
選挙があることを知らなかったから	1	0.5%	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
その他	22	11.1%	8	14	0	7	3	3	1	1	3	4	0
無回答	9	4.5%	6	3	0	1	1	0	1	2	3	1	0
合計	199	100%											

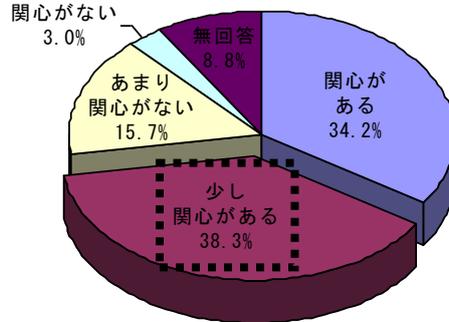


- ✓ 「仕事や用事で忙しかったから」(21.1%) と回答する人が最も多かった。次いで、「投票したい候補者がいなかったから」(17.6%) の順となっている。
- ✓ 年齢別の内訳より、若年層ほど「仕事や用事で忙しかったから」と回答する割合が高く、仕事や用事が理由で投票に行けない実態がある。また、「病気（看病を含む）だったから」と回答した人は70代、80代以上で多く、病気や看病を理由で投票にいけない人が高齢層に多いことがわかる。
- ✓ 「その他」の主な意見として、20代の中では、『住民票を移していないため、県外にいて投票にいけなかった』、『東京にいたから』、『市議会議員は行くが、市長は投票しなくてもよい』等が挙げられる。

### 問 15ーあなたは、投票率の高い・低いについて関心を持っていますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
関心がある	191	34.2%	104	86	1	3	15	13	32	47	57	24	0
少し関心がある	214	38.3%	105	108	1	16	31	44	26	46	38	12	1
あまり関心がない	88	15.7%	36	52	0	8	20	17	13	19	8	3	0
関心がない	17	3.0%	7	10	0	5	4	1	3	2	1	1	0
無回答	49	8.8%	17	32	0	2	1	2	5	19	13	7	0
合計	559	100%											

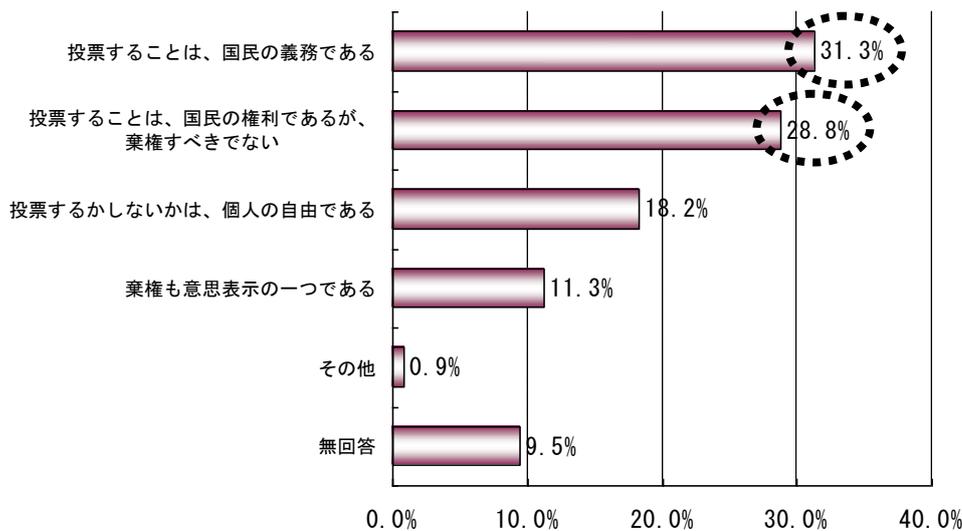


✓ 「関心がある」(34.2%)、「少し関心がある」(38.3%) と回答する人が全体の 7 割を占めた。投票率に対して、関心を持っている人が多いといえる。

### 問 16ーあなたは選挙での投票について、次のどれに近い考えをお持ちですか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
投票することは、国民の義務である	175	31.3%	82	93	0	6	13	27	19	37	55	18	0
投票することは、国民の権利であるが、棄権すべきでない	161	28.8%	86	73	2	7	22	19	26	39	35	12	1
投票するかしないかは、個人の自由である	102	18.2%	50	52	0	13	19	20	14	18	10	8	0
棄権も意思表示の一つである	63	11.3%	31	32	0	6	14	10	13	15	5	0	0
その他	5	0.9%	2	3	0	0	1	0	1	3	0	0	0
無回答	53	9.5%	18	35	0	2	2	1	6	21	12	9	0
合計	559	100%											

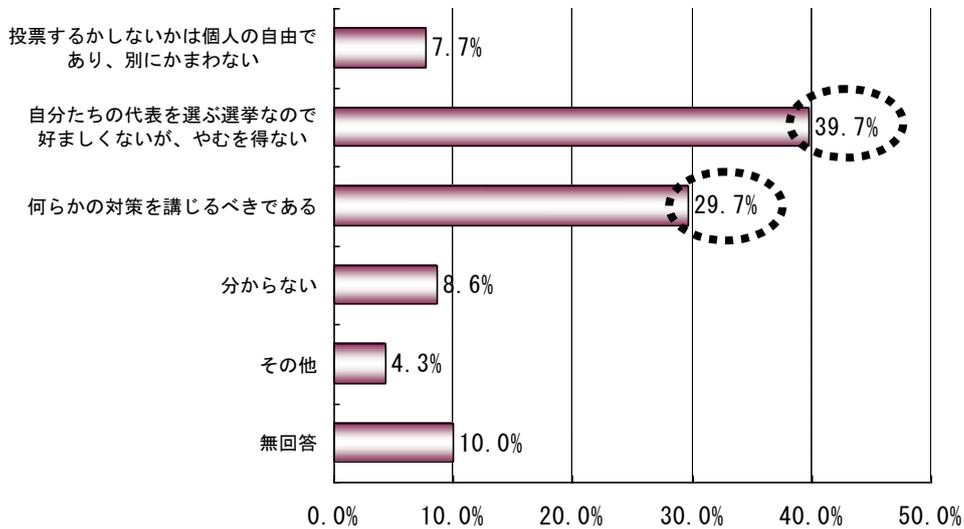


✓ 「投票することは、国民の義務だから」(31.3%)、「投票することは、国民の権利であるが、棄権すべきでない」(28.8%) と回答する人で全体の 6 割を占めた。  
 ✓ 年齢別の内訳では、「投票するかしないかは、個人の自由である」との回答が若年層に多い。

### 問 17—先の市長選挙で、投票率が低下したことについて、あなたはどのように思いますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
投票するかしないかは個人の自由であり、別にかまわない	43	7.7%	19	24	0	5	8	10	5	8	6	1	0
自分たちの代表を選ぶ選挙なので好ましくないが、やむを得ない	222	39.7%	108	112	2	12	24	29	35	57	47	17	1
何らかの対策を講じるべきである	166	29.7%	95	71	0	10	21	23	24	35	41	12	0
分からない	48	8.6%	15	33	0	4	11	11	3	6	6	7	0
その他	24	4.3%	13	11	0	1	6	3	7	7	0	0	0
無回答	56	10.0%	19	37	0	2	1	1	5	20	17	10	0
合計	559	100%											



✓ 「自分たちの代表を選ぶ選挙なので好ましくないが、やむを得ない」(39.7%)と回答した人が最も多く、「何らかの対策を講じるべきである」(29.7%)と回答する人も全体の3割程度を占めた。投票率が低下していることに対して、多くの人が好ましくない状況であることを認識している。

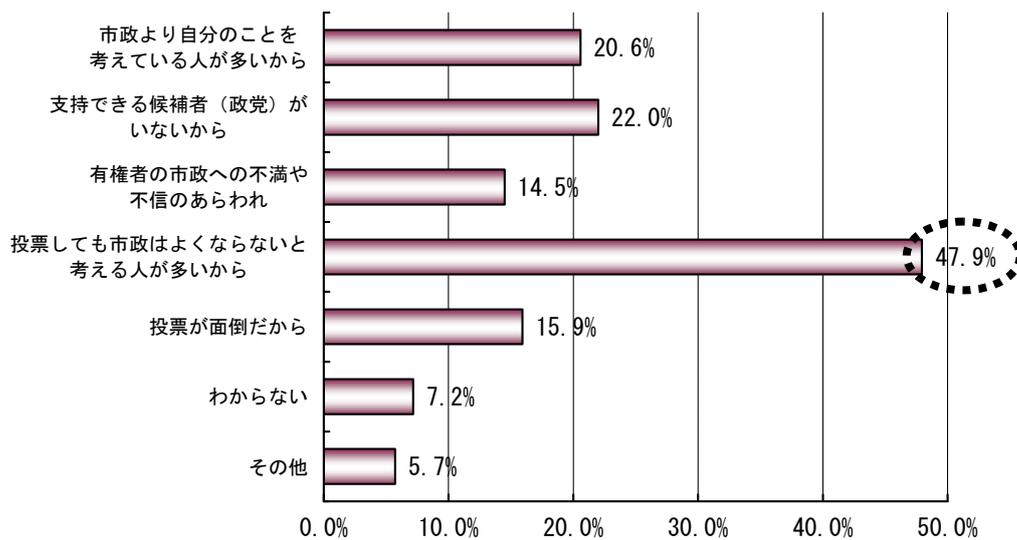
### 問 18—あなたは市長選挙の投票率が低下している理由は何だと思いますか。 (複数回答可)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
市政より自分のことを考えている人が多いから	115	20.6%	60	54	1	8	11	16	10	29	32	9	0
支持できる候補者（政党）がないから	123	22.0%	65	58	0	9	23	20	17	31	19	4	0
有権者の市政への不満や不信のあらわれ	81	14.5%	45	36	0	4	9	13	12	19	16	8	0
投票しても市政はよくなりえないと考える人が多いから	268	47.9%	138	128	2	18	35	40	39	73	50	12	1
投票が面倒だから	89	15.9%	42	47	0	10	22	21	13	8	8	7	0
わからない	40	7.2%	15	25	0	1	3	7	6	4	13	6	0
その他	32	5.7%	16	16	0	2	4	7	7	5	1	6	0

合計 748

※本設問は複数回答であり、母数が 559 のため、100%とならない。

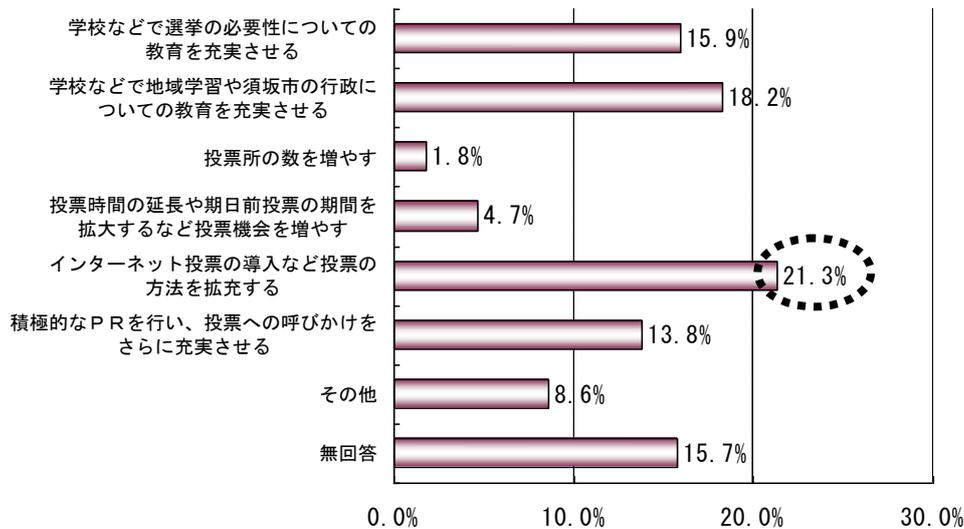


✓ 投票率が低下している要因として、「投票しても市政はよくなりえないと考える人が多いから」(47.9%)と回答する人が最も多い。投票行動が市政を良くすることに結びつきにくいと考えている人が多いといえる。

### 問 19—先の市長選挙では、特に若年層の投票率が低くなっています。若年層の投票率を上げるため、どのようなことが効果があると思いますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
学校などで選挙の必要性についての教育を充実させる	89	15.9%	44	45	0	4	10	10	13	22	19	11	0
学校などで地域学習や須坂市の行政についての教育を充実させる	102	18.2%	43	58	1	6	7	18	13	24	25	8	1
投票所の数を増やす	10	1.8%	4	6	0	1	3	2	0	2	2	0	0
投票時間の延長や期日前投票の期間を拡大するなど投票機会を増やす	26	4.7%	17	9	0	1	4	4	2	6	6	3	0
インターネット投票の導入など投票の方法を拡充する	119	21.3%	60	59	0	11	20	20	25	22	16	5	0
積極的なPRを行い、投票への呼びかけをさらに充実させる	77	13.8%	40	36	1	3	10	8	13	19	19	5	0
その他	48	8.6%	27	21	0	4	9	9	6	9	7	4	0
無回答	88	15.7%	34	54	0	4	8	6	7	29	23	11	0
合計	559	100%											



- ✓ 「インターネット投票の導入など投票の方法を拡充する」(21.3%)と回答する人が最も多い。近年、話題となっているインターネット投票を実施することで、若年層の投票率を上げることができると考える人が多い。
- ✓ 年齢別の内訳においても、「インターネット投票の導入など投票の方法を拡充する」との回答が若年層で多くみられる。
- ✓ また、「学校などで選挙の必要性についての教育を充実させる」(15.9%)、「学校などで地域学習や須坂市の行政についての教育を充実させる」(18.2%)との回答も多く、学校などの教育機関等でも子どもたちに対して、選挙や行政について教えることで若年層の投票率を上げられると考える人が多い。

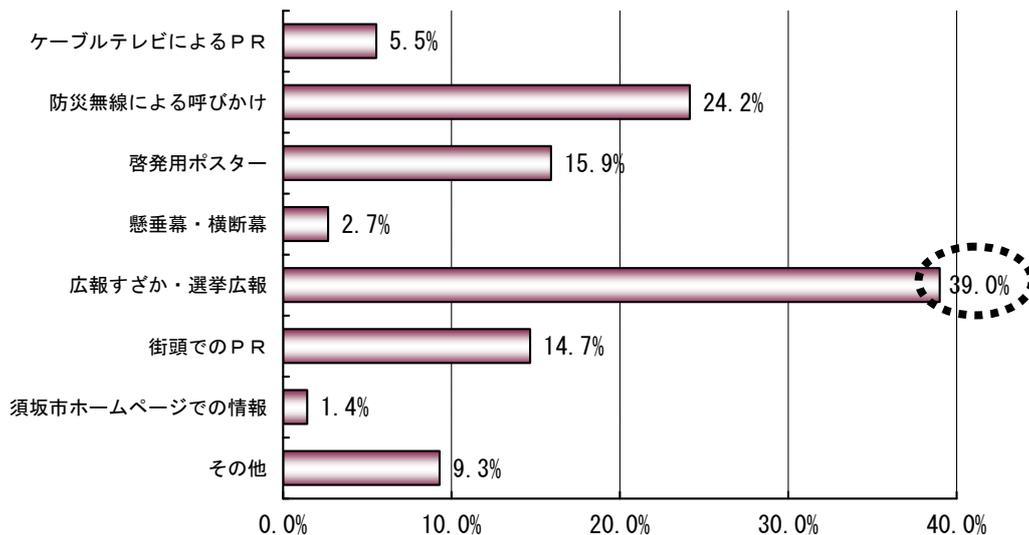
**問 20—先の市長選挙で、投票日のお知らせや投票参加への呼びかけで印象に残っているものはどれか。  
(複数回答可)**

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
ケーブルテレビによるPR	31	5.5%	14	17	0	0	3	2	4	11	8	3	0
防災無線による呼びかけ	135	24.2%	68	67	0	5	21	19	28	35	24	3	0
啓発用ポスター	89	15.9%	46	42	1	7	14	16	10	23	14	4	1
懸垂幕・横断幕	15	2.7%	10	5	0	2	2	2	2	1	4	2	0
広報すぎか・選挙広報	218	39.0%	108	109	1	2	15	22	29	67	58	25	0
街頭でのPR	82	14.7%	34	48	0	8	16	19	6	11	17	5	0
須坂市ホームページでの情報	8	1.4%	5	3	0	1	1	0	1	2	2	1	0
その他	52	9.3%	30	22	0	8	13	8	10	6	5	2	0

合計 630

※本設問は複数回答であり、母数が 559 のため、100%とならない。

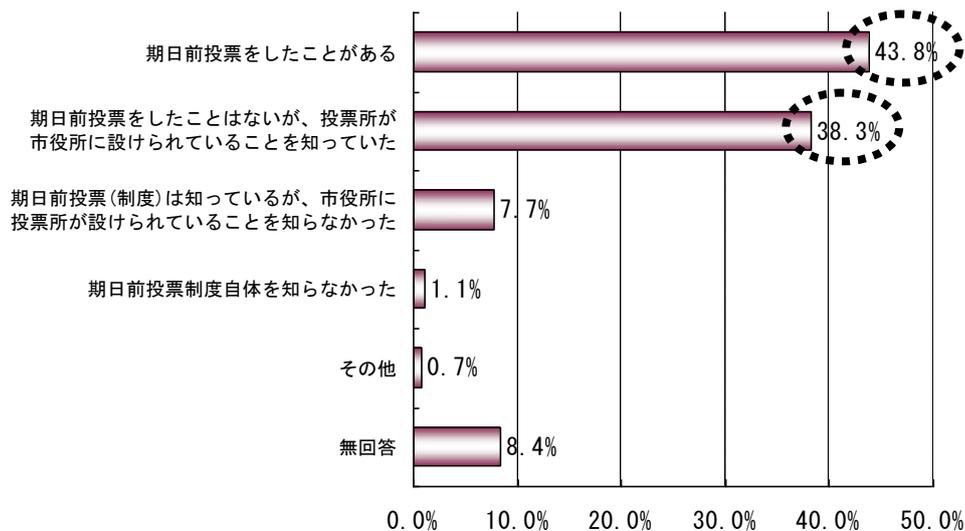


- ✓ 「広報すぎか・選挙広報」(39.0%)と回答する回答者が最も多かった。年齢別の内訳では、特に60代、70代において、「広報すぎか・選挙広報」と回答する人が多く、選挙に関する情報収集に「広報すぎか・選挙広報」を活用していることがわかる。
- ✓ 次いで、「防災無線による呼びかけ」(24.2%)、「啓発用ポスター」(15.9%)と続く。年齢別の内訳をみると、「防災無線による呼びかけ」、「啓発用ポスター」は、どの年代からも多くの回答を集めている。

**問 21**—投票日当日に用事があって投票に行くことができない人のために、期日前投票所（制度）があります。須坂市では、期日前投票所を市役所本庁舎に設けていますが、あなたは、このことを知っていますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
期日前投票をしたことがある	245	43.8%	110	135	0	10	28	35	37	64	56	15	0
期日前投票をしたことはないが、投票所が市役所に設けられていることを知っていた	214	38.3%	115	97	2	11	32	23	35	50	44	18	1
期日前投票（制度）は知っているが、市役所に投票所が設けられていることを知らなかった	43	7.7%	24	19	0	8	8	14	3	4	5	1	0
期日前投票制度自体を知らなかった	6	1.1%	2	4	0	3	1	1	0	0	0	1	0
その他	4	0.7%	3	1	0	0	1	1	0	0	0	2	0
無回答	47	8.4%	15	32	0	2	1	3	4	15	12	10	0
合計	559	100%											



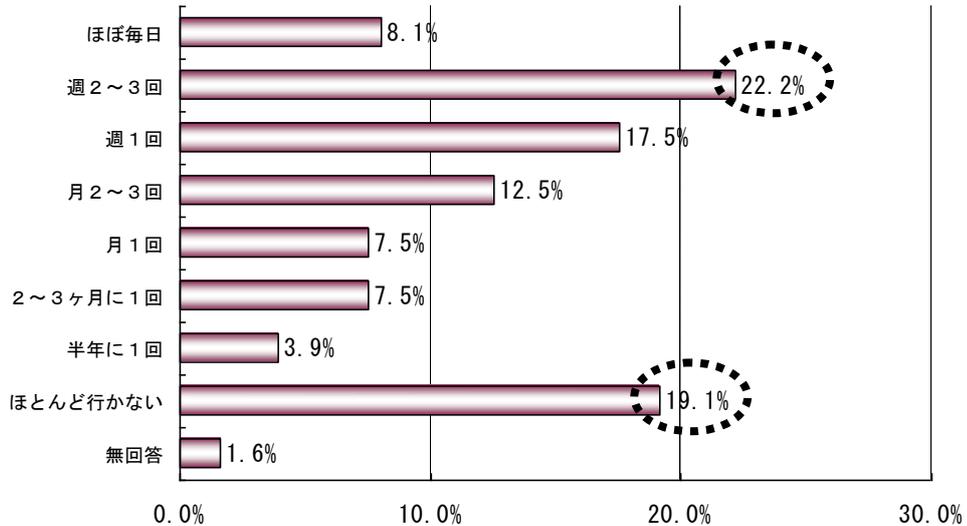
- ✓ 「期日前投票をしたことがある」(43.8%)、「期日前投票をしたことはないが、投票所が市役所に設けられていることを知っていた」(38.3%)と回答する回答者で8割以上を占めており、期日前投票を多くの回答者が認識していることがわかる。
- ✓ 年齢別の内訳をみると、「期日前投票（制度）は知っているが、市役所に投票所が設けられていることを知らなかった」と回答する回答者は20～40代の方が高齢層より多くなっている。若年層は市役所に投票所が設けられていることを知らない人が多いことがわかる。

**2. 4. 中心市街地の利用状況等について** ※中心市街地：須坂病院周辺徒歩 10 分程度の範囲を目安

問 22ーあなたは、中心市街地をどのくらいの頻度で利用しますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
1. ほぼ毎日	45	8.1%	18	27	0	1	1	11	11	8	8	5	0
2. 週 2～3 回	124	22.2%	41	81	2	4	8	11	16	49	30	5	1
3. 週 1 回	98	17.5%	48	50	0	3	15	10	13	27	25	5	0
4. 月 2～3 回	70	12.5%	37	33	0	4	11	4	10	13	19	9	0
5. 月 1 回	42	7.5%	23	19	0	3	9	6	4	8	4	8	0
6. 2～3ヶ月に 1 回	42	7.5%	19	23	0	3	9	6	6	5	8	5	0
7. 半年に 1 回	22	3.9%	13	9	0	4	2	5	5	4	2	0	0
8. ほとんど行かない	107	19.1%	66	41	0	12	16	24	14	17	15	9	0
無回答	9	1.6%	4	5	0	0	0	0	0	2	6	1	0
合計	559	100%											

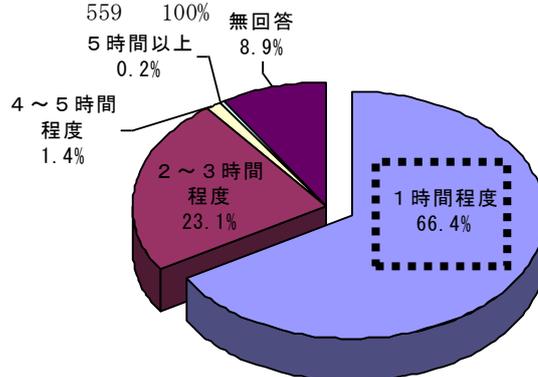


- ✓ 「週2～3回」(22.2%) が最も多く、次いで「ほとんど行かない」(19.1%) の順となった。
- ✓ 年齢別の内訳より、若年層より高齢層の方が中心市街地の利用頻度が高い。

問 23ー中心市街地に出かけた場合（仕事以外）の平均的な滞在時間は。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
1 時間程度	371	66.4%	175	194	2	24	46	60	65	84	69	22	1
2～3 時間程度	129	23.1%	59	70	0	6	21	12	9	37	30	14	0
4～5 時間程度	8	1.4%	5	3	0	0	3	1	0	1	2	1	0
5 時間以上	1	0.2%	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
無回答	50	8.9%	30	20	0	4	1	4	5	10	16	10	0
合計	559	100%											



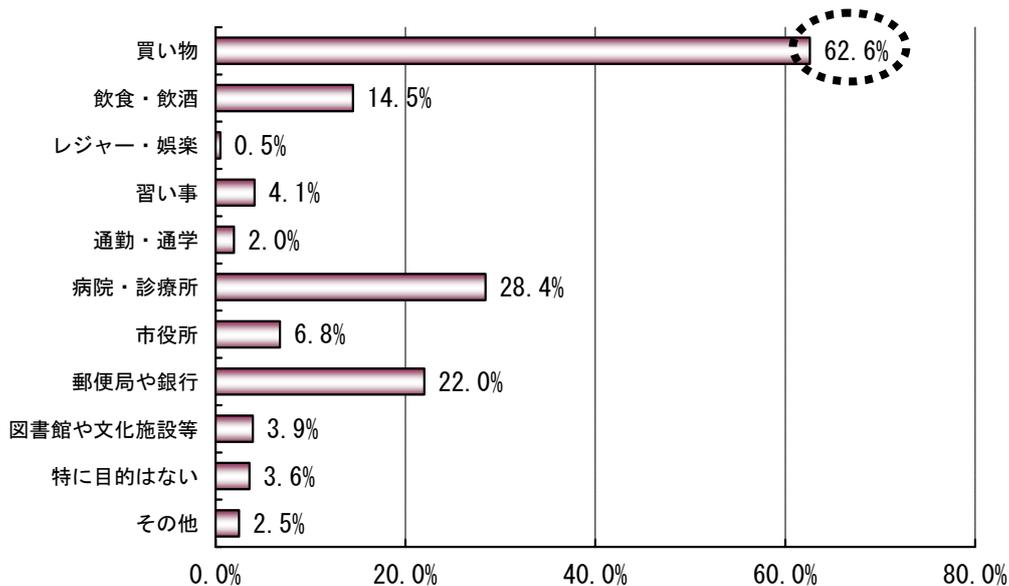
- ✓ 「1 時間程度」(66.4%) の回答者で全体の過半数を超えている。

### 問 24-① 中心市街地を利用する目的は主にどのようなことですか。 (2 つまで選択可)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
買い物	350	62.6%	140	209	1	17	45	41	53	90	77	26	1
飲食・飲酒	81	14.5%	64	17	0	5	23	15	12	15	8	3	0
レジャー・娯楽	3	0.5%	2	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0
習い事	23	4.1%	3	20	0	0	3	5	2	6	6	1	0
通勤・通学	11	2.0%	6	5	0	1	2	2	3	2	1	0	0
病院・診療所	159	28.4%	70	87	2	6	19	15	22	34	38	24	1
市役所	38	6.8%	23	15	0	2	4	8	4	9	8	3	0
郵便局や銀行	123	22.0%	54	69	0	6	11	23	22	35	18	8	0
図書館や文化施設等	22	3.9%	10	12	0	3	3	2	3	8	3	0	0
特に目的はない	20	3.6%	17	3	0	5	1	2	6	2	2	2	0
その他	14	2.5%	8	6	0	2	2	0	3	2	1	4	0
合計	844												

※本設問は複数回答であり、母数が 559 のため、100%とならない。



- ✓ 「買い物」(62.6%) と回答する回答者が 6 割を超えており、中心市街地は「買い物」を目的として利用している人が多いことがわかる。次いで「病院・診療所」(28.4%)、「郵便局や銀行」(22.0%) の順となった。
- ✓ 年齢別の内訳をみると、「買い物」と回答した人は若年層よりも、60代、70代の高年齢層に多いといえる。

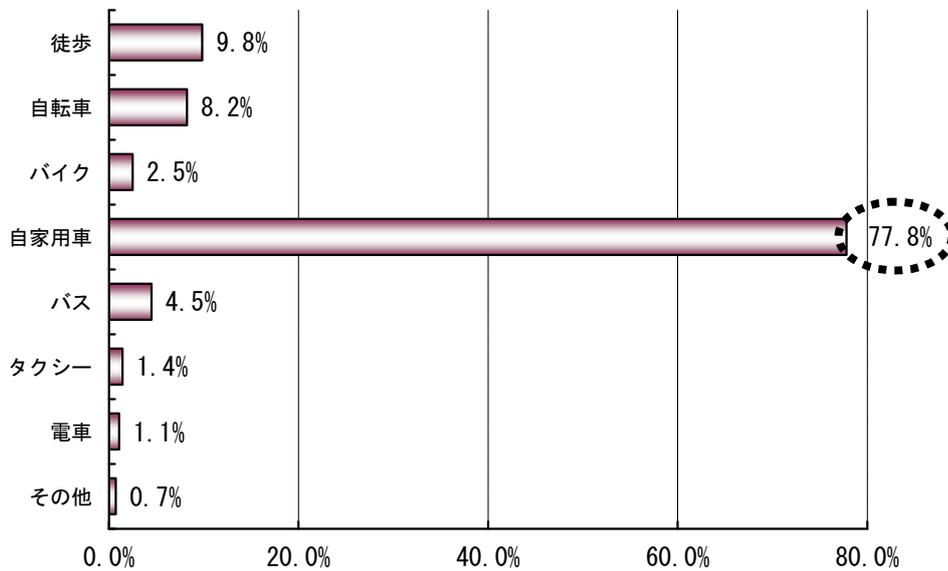
問 24-② また、その際の主な交通手段は何ですか。  
(2 つまで選択可)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
徒歩	55	9.8%	23	32	0	5	6	3	9	11	15	6	0
自転車	46	8.2%	21	25	0	3	7	5	4	10	12	5	0
バイク	14	2.5%	5	9	0	0	2	0	1	5	4	2	0
自家用車	435	77.8%	214	219	2	26	60	68	69	111	73	27	1
バス	25	4.5%	7	18	0	0	0	2	2	2	10	9	0
タクシー	8	1.4%	4	4	0	0	0	1	0	1	1	5	0
電車	6	1.1%	4	2	0	0	1	1	1	1	2	0	0
その他	4	0.7%	2	2	0	0	0	0	0	1	0	3	0

合計 593

※本設問は複数回答であり、母数が 559 のため、100%とならない。



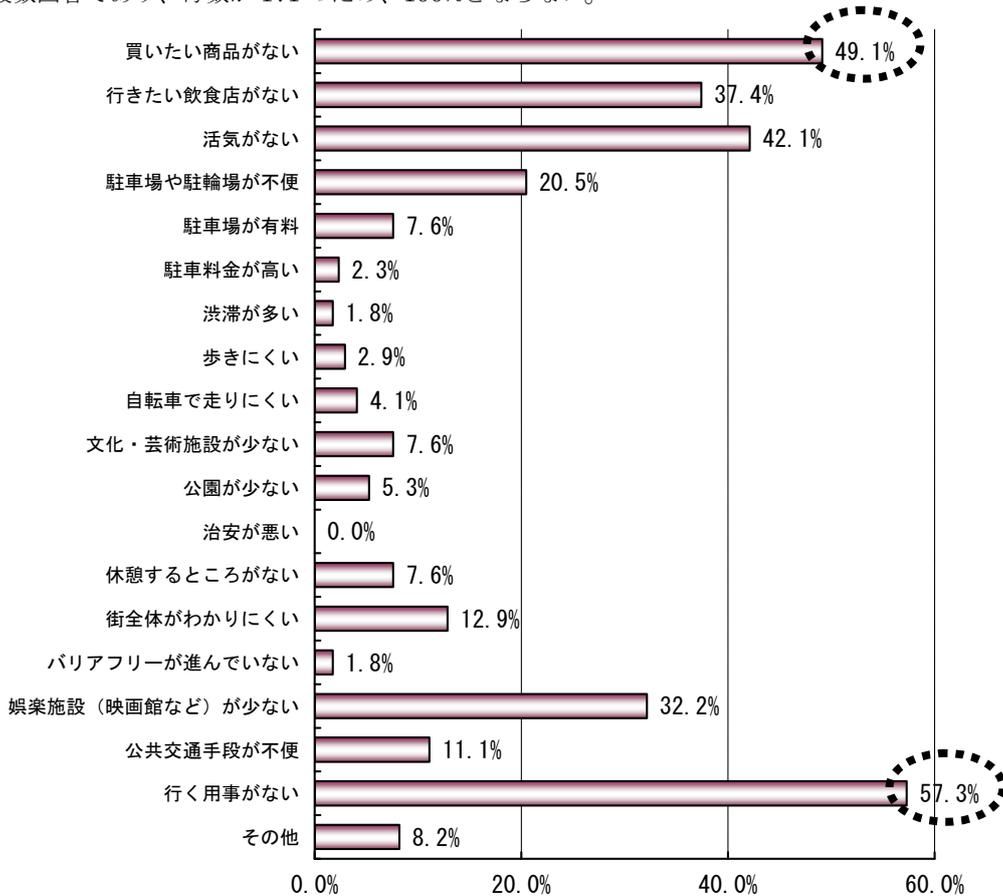
- ✓ 「自家用車」(77.8%)と回答した回答者が7割を超えている。中心市街地を利用する際の交通手段として、ほとんどの人が「自家用車」を使用していることがわかる。
- ✓ 年齢別の内訳においても、すべての年代で「自家用車」と回答する人が圧倒的に多い。
- ✓ 中心市街地への交通手段としてバスを利用する人は、70代、80代以上の高年齢層で多いことがわかる。

問 25—中心市街地の利用頻度が少ない理由はなんですか。(問 22 で 6・7・8 に回答したもの)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
買いたい商品がない	84	49.1%	50	34	0	6	15	20	14	16	12	1	0
行きたい飲食店がない	64	37.4%	38	26	0	8	11	22	5	12	4	2	0
活気がない	72	42.1%	47	25	0	14	18	15	8	9	7	1	0
駐車場や駐輪場が不便	35	20.5%	21	14	0	2	6	9	8	5	3	2	0
駐車場が有料	13	7.6%	8	5	0	0	2	4	5	2	0	0	0
駐車料金が高い	4	2.3%	3	1	0	0	0	0	3	0	1	0	0
渋滞が多い	3	1.8%	2	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0
歩きにくい	5	2.9%	3	2	0	0	0	1	2	1	1	0	0
自転車で走りにくい	7	4.1%	3	4	0	0	1	1	3	2	0	0	0
文化・芸術施設が少ない	13	7.6%	8	5	0	1	1	4	2	4	1	0	0
公園が少ない	9	5.3%	5	4	0	0	3	2	2	1	1	0	0
治安が悪い	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
休憩するところがない	13	7.6%	7	6	0	1	0	2	3	2	2	3	0
街全体がわかりにくい	22	12.9%	11	11	0	5	4	6	3	3	1	0	0
バリアフリーが進んでいない	3	1.8%	2	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0
娯楽施設(映画館など)が少ない	55	32.2%	37	18	0	11	15	16	6	5	2	0	0
公共交通手段が不便	19	11.1%	9	10	0	1	2	3	3	3	4	3	0
行く用事がない	98	57.3%	55	43	0	12	16	18	15	15	13	9	0
その他	14	8.2%	7	7	0	4	2	3	1	1	1	2	0
合計		533											

※本設問は複数回答であり、母数が 171 のため、100%とならない。

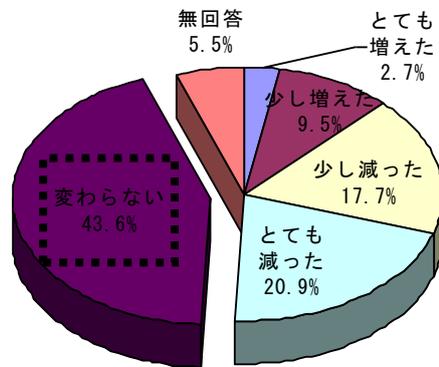


- ✓ 「行く用事がない」(57.3%)、「買いたい商品がない」(49.1%)と回答した人が多い。
- ✓ 男女の内訳では、男性の方が「買いたい商品がない」と回答する人が多かった。
- ✓ 年齢別の内訳では、20代～40代の方が高齢者層より、「活気がない」と回答する人が多く、若年層ほど活気がないと感じていることがわかる。

問 26—数年前（5～10 年くらい前）と比較して、中心市街地に出かける回数は変わりましたか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
とても増えた	15	2.7%	6	9	0	1	0	2	5	4	1	2	0
少し増えた	53	9.5%	20	32	1	4	7	3	7	13	15	4	0
少し減った	99	17.7%	56	43	0	7	10	10	10	26	31	5	0
とても減った	117	20.9%	63	54	0	7	12	8	21	25	26	18	0
変わらない	244	43.6%	114	129	1	13	38	50	34	60	36	12	1
無回答	31	5.5%	10	21	0	2	4	4	2	5	8	6	0
合計	559	100%											



- ✓ 「変わらない」(43.6%) と回答した人が最も多い。
- ✓ 「少し減った」(17.7%)、「とても減った」(20.9%) と回答した人を合算すると 4 割近くになり、中心市街地へ出かける回数は減少傾向にあることが窺える。

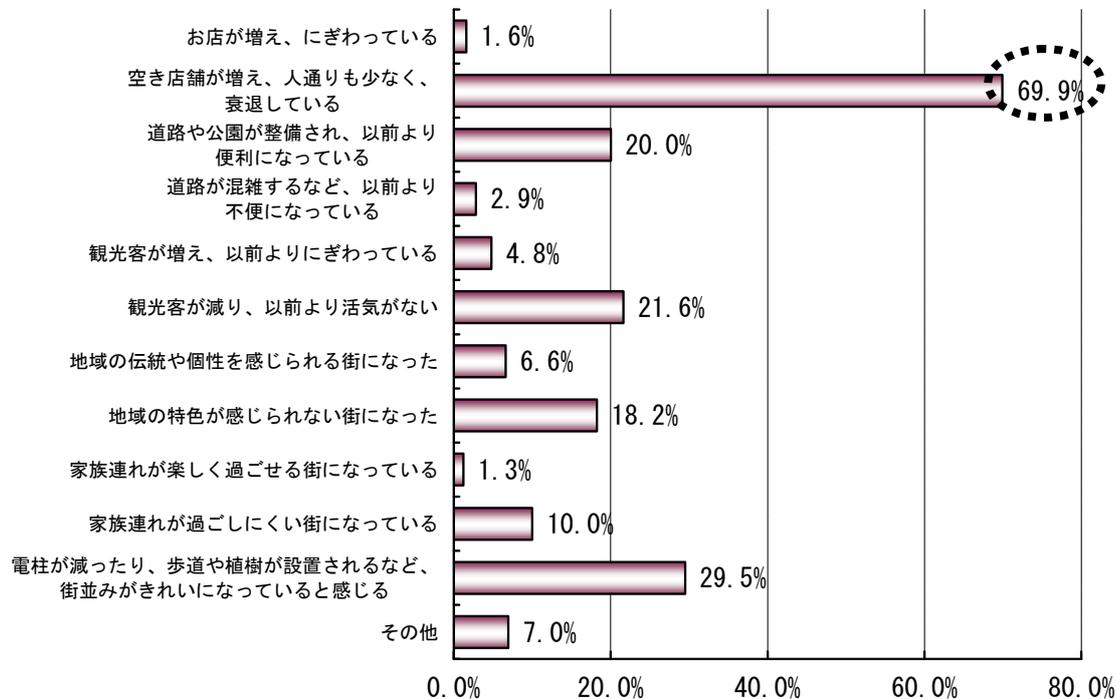
### 問 27—数年前（5～10 年くらい前）と比較して現在の中心市街地の印象をどのように感じますか。（3 つまで選択可）

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
お店が増え、にぎわっている	9	1.6%	2	7	0	0	1	2	0	4	1	1	0
空き店舗が増え、人通りも少なく、衰退している	391	69.9%	188	202	1	14	43	48	54	99	94	39	0
道路や公園が整備され、以前より便利になっている	112	20.0%	50	62	0	12	13	20	16	24	22	5	0
道路が混雑するなど、以前より不便になっている	16	2.9%	13	3	0	0	3	2	2	5	2	2	0
観光客が増え、以前よりにぎわっている	27	4.8%	8	19	0	1	2	7	4	6	3	4	0
観光客が減り、以前より活気がない	121	21.6%	61	60	0	7	15	7	18	33	34	7	0
地域の伝統や個性を感じられる街になった	37	6.6%	15	22	0	3	3	5	7	9	4	6	0
地域の特色を感じられない街になった	102	18.2%	64	38	0	7	12	4	18	29	24	8	0
家族連れが楽しく過ごせる街になっている	7	1.3%	3	4	0	0	0	1	1	2	1	2	0
家族連れが過ごしにくい街になっている	56	10.0%	28	28	0	2	13	5	9	15	7	5	0
電柱が減ったり、歩道や植樹が設置されるなど、街並みがきれいになっていると感じる	165	29.5%	73	91	1	5	20	20	29	41	41	8	1
その他	39	7.0%	18	21	0	2	6	9	9	4	8	1	0

合計 1082

※本設問は複数回答であり、母数が 559 のため、100%とにならない。

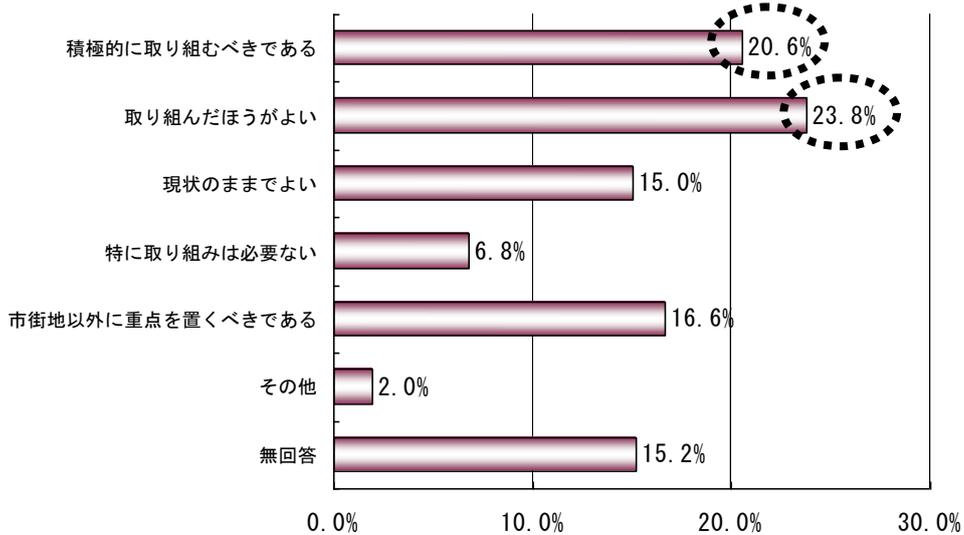


- ✓ 「空き店舗が増え、人通りも少なく、衰退している」(69.9%) と回答する人が最も多く、中心市街地を悲観的に捉えている人が多数といえる。
- ✓ しかし、「電柱が減ったり、歩道や植樹が設置されるなど、街並みがきれいになっていると感じる」(29.5%) と肯定的な回答者が次いで多かった。

### 問 28—中心市街地活性化に向けた取り組みについてどのようにお考えですか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
積極的に取り組むべきである	115	20.6%	55	60	0	7	21	19	16	22	22	8	0
取り組んだほうがよい	133	23.8%	55	78	0	12	22	18	22	30	22	7	0
現状のままでよい	84	15.0%	38	45	1	7	8	11	19	16	16	6	1
特に取り組みは必要ない	38	6.8%	15	22	1	2	3	5	1	14	10	3	0
市街地以外に重点を置くべきである	93	16.6%	64	29	0	5	13	13	16	24	14	8	0
その他	11	2.0%	5	6	0	1	0	1	0	4	5	0	0
無回答	85	15.2%	37	48	0	0	4	10	5	23	28	15	0
合計	559	100%											

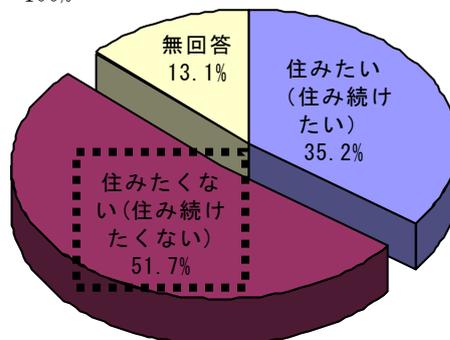


- ✓ 「積極的に取り組むべきである」(20.6%)、「取り組んだほうがよい」(23.8%) と回答する人が多く、中心市街地の活性化に取り組むことを肯定する人で4割を超えた。
- ✓ 取り組むべき内容として、空き店舗の活用、駅前の活性化、テナント・企業誘致が多く挙げられた。

### 問 29—中心市街地に住みたい（今住んでいる方は住み続けたい）と思いますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
住みたい（住み続けたい）	197	35.2%	79	117	1	7	23	27	27	39	54	20	0
住みたくない（住み続けたくない）	289	51.7%	150	139	0	25	48	44	46	71	39	16	0
無回答	73	13.1%	40	32	1	2	0	6	6	23	24	11	1
合計	559	100%											



- ✓ 「住みたくない（住み続けたくない）」(51.7%) と回答する人で過半数を超えた。中心市街地には居住したくないと考えている人が多いことが窺える。
- ✓ 「住みたい（住み続けたい）」(35.2%) との回答は3分の1程度にとどまった。

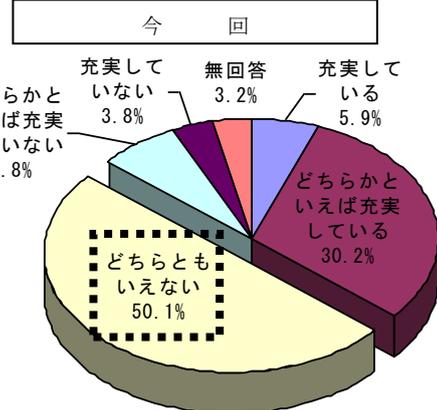
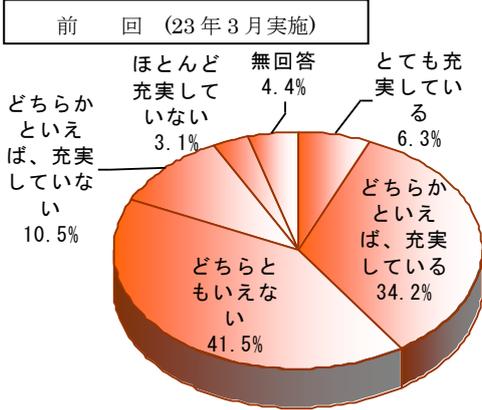
## 2.5. 日常生活や身の回りのことについて

### 問 30—あなたは、行政の防災体制が充実していると感じますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%
充実している	33	5.9%
どちらかといえば充実している	169	30.2%
どちらともいえない	280	50.1%
どちらかといえば充実していない	38	6.8%
充実していない	21	3.8%
無回答	18	3.2%
合計	559	100%

男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
15	18	0	0	2	4	4	6	13	4	0
67	100	2	7	10	25	23	45	41	17	1
144	136	0	20	49	41	44	64	46	16	0
22	16	0	4	6	2	4	11	7	4	0
12	9	0	3	4	3	2	5	2	2	0
9	9	0	0	0	2	2	2	8	4	0



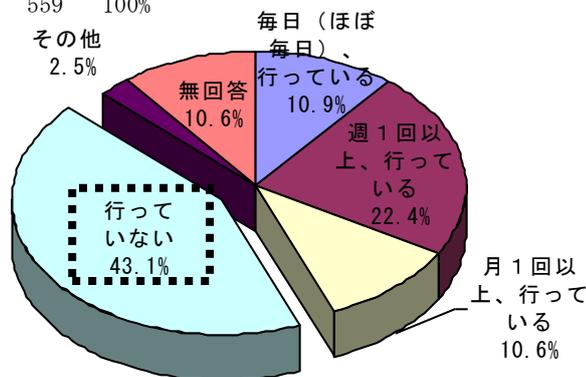
- ✓ 「どちらともいえない」(50.1%) と回答する人で過半数を占めた。
- ✓ しかし、「充実している」(5.9%)、「どちらかといえば充実している」(30.2%) と防災体制が比較的充実していると回答する人も多い。

### 問 31—あなたは、日頃からウォーキングや競技スポーツなどスポーツなど行っていますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%
毎日(ほぼ毎日)、行っている	61	10.9%
週1回以上、行っている	125	22.4%
月1回以上、行っている	59	10.6%
行っていない	241	43.1%
その他	14	2.5%
無回答	59	10.6%
合計	559	100%

男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
36	25	0	2	3	2	8	20	20	6	0
64	61	0	7	17	7	22	32	34	6	0
31	27	1	1	7	11	10	14	13	3	0
111	129	1	19	42	54	32	41	31	21	1
10	4	0	1	0	1	2	3	5	2	0
17	42	0	4	2	2	5	23	14	9	0

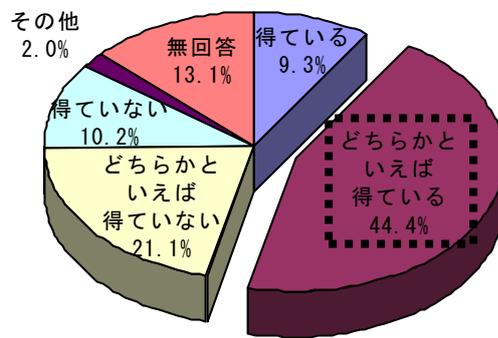


- ✓ 「行っていない」(43.1%) が全体の4割を超えている。年齢別の内訳をみると、「毎日(ほぼ毎日)、行っている」、「週1回以上、行っている」との回答が高年齢層で高い割合を示している。男女別では、男性の方が若干運動を実施している。

問 32—あなたは、様々な市役所からの情報について、「知りたいとき」に得られていますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
得ている	52	9.3%	25	27	0	3	3	5	7	8	19	7	0
どちらかといえば得ている	248	44.4%	118	128	2	11	34	31	40	58	59	14	1
どちらかといえば得ていない	118	21.1%	62	56	0	3	21	26	18	25	15	10	0
得ていない	57	10.2%	34	23	0	12	10	11	4	13	3	4	0
その他	11	2.0%	6	5	0	1	1	1	2	1	4	1	0
無回答	73	13.1%	24	49	0	4	2	3	8	28	17	11	0
合計	559	100%											



✓ 「得ている」(9.3%)、「どちらかといえば得ている」(44.4%)を合算すると、過半数を超えており、比較的情報を知りたいときに得られているといえる。

### 問 33—あなたは、市の行政に関する情報を何によって知ることが多いですか。 (複数回答可)

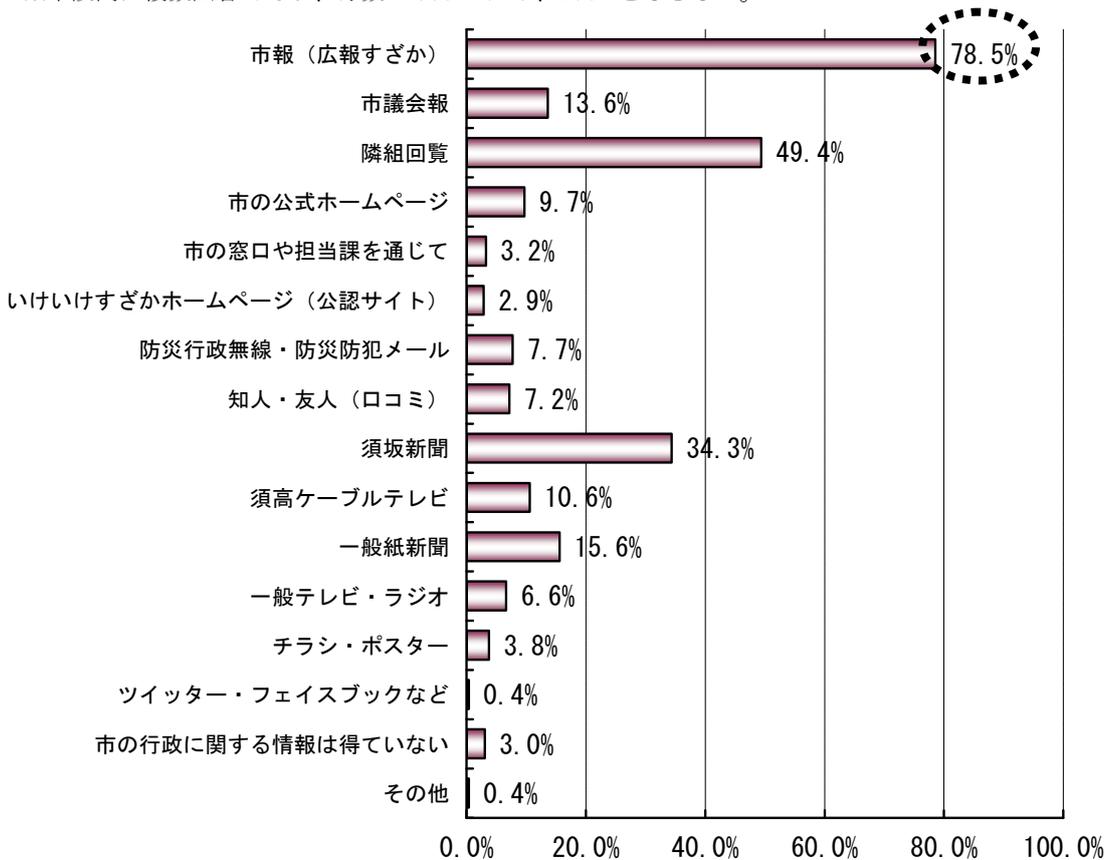
◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
市報 (広報すざか)	439	78.5%	214	224	1	13	58	63	66	105	101	33	0
市議会報	76	13.6%	43	32	1	1	0	5	7	22	31	10	0
隣組回覧	276	49.4%	126	149	1	5	28	33	49	61	79	20	1
市の公式ホームページ	54	9.7%	38	16	0	5	18	10	9	10	2	0	0
市の窓口や担当課を通じて	18	3.2%	13	5	0	0	1	1	3	4	7	2	0
いけいけすざかホームページ (公認サイト)	16	2.9%	7	9	0	1	4	6	0	4	1	0	0
防災行政無線・防災防犯メール	43	7.7%	16	27	0	0	2	6	7	14	13	1	0
知人・友人 (口コミ)	40	7.2%	16	24	0	3	9	4	7	6	10	1	0
須坂新聞	192	34.3%	99	92	1	9	23	22	30	43	47	17	1
須高ケーブルテレビ	59	10.6%	33	25	1	5	6	9	9	11	15	3	1
一般紙新聞	87	15.6%	45	41	1	2	10	4	14	25	21	11	0
一般テレビ・ラジオ	37	6.6%	16	21	0	1	5	0	5	8	14	4	0
チラシ・ポスター	21	3.8%	10	11	0	0	3	3	4	6	5	0	0
ツイッター・フェイスブックなど	2	0.4%	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0
市の行政に関する情報は得ていない	17	3.0%	7	10	0	5	1	2	2	3	1	3	0
その他	2	0.4%	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0

合計

1379

※本設問は複数回答であり、母数が 559 のため、100%とまらない。

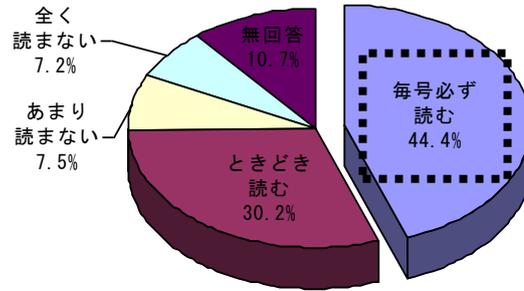


- ✓ 「市報 (広報すざか)」 (78.5%) が約 8 割を占め、市の行政情報を得る主なツールとなっている。
- ✓ 次いで、「隣組回覧」 (49.4%)、「須坂新聞」 (34.3%) が行政情報を得るツールで上位となっている。
- ✓ 行政に関する情報については、ツイッター等の電子媒体よりも、市報、隣組回覧等の紙媒体によるものの方が圧倒的に有効であることがわかる。

### 問 34ーあなたは、現在「広報すぎか」をどの程度読んでいますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
1. 毎号必ず読む	248	44.4%	103	144	1	3	24	26	41	67	66	21	0
2. ときどき読む	169	30.2%	95	73	1	7	30	37	19	29	33	13	1
3. あまり読まない	42	7.5%	28	14	0	3	8	7	9	13	1	1	0
4. 全く読まない	40	7.2%	24	16	0	17	7	5	3	1	4	3	0
無回答	60	10.7%	19	41	0	4	2	2	7	23	13	9	0
合計	559	100%											

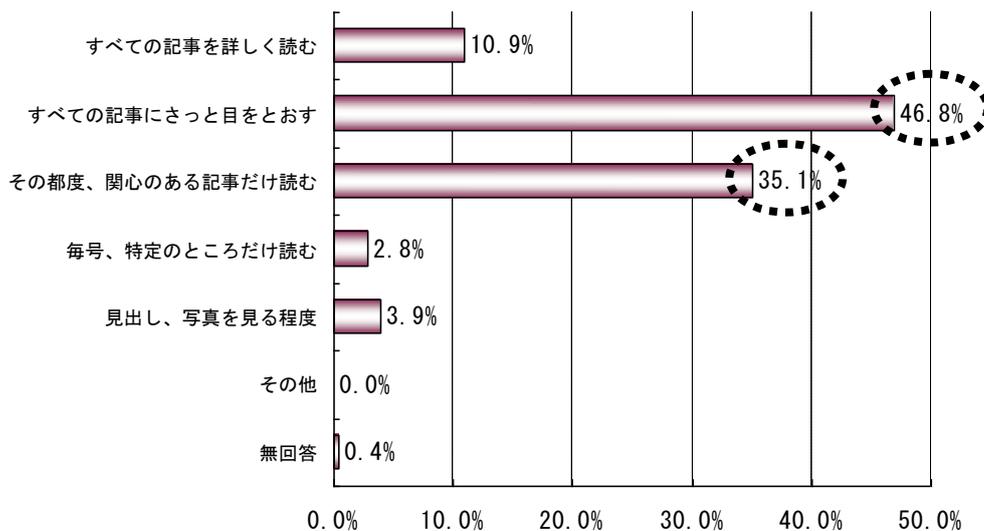


✓ 「毎号必ず読む」(44.4%) と回答した回答者が最も多く、「ときどき読む」(30.2%) と合算すると 7 割以上が市報を読んでいることがわかる。

### 問 34-1ーあなたは、「広報すぎか」をどの程度詳しく読んでいますか。 (問 34 で 1・2・3 を回答したもの)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
すべての記事を詳しく読む	50	10.9%	22	28	0	1	0	5	6	12	21	5	0
すべての記事にさっと目をとおす	215	46.8%	92	122	1	5	23	31	34	57	51	14	0
その都度、関心のある記事だけ読む	161	35.1%	92	68	1	6	31	28	24	34	24	13	1
毎号、特定のところだけ読む	13	2.8%	6	7	0	0	3	4	1	2	2	1	0
見出し、写真を見る程度	18	3.9%	13	5	0	1	5	1	4	4	2	1	0
その他	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	2	0.4%	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0
合計	459	100%											



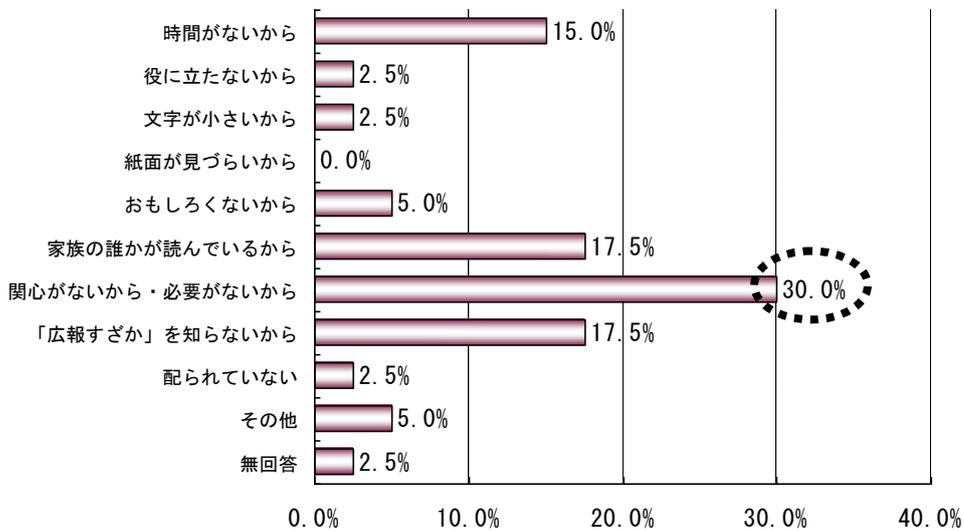
✓ 「すべての記事にさっと目をとおす」(46.8%) と回答する人で約半数を占めた。次いで、「その都度、関心のある記事だけ読む」(35.1%) が 3 割を占めた。

問 34-2—あなたが読んでいないのは、どういった理由からですか。  
(問 34 で 4 を回答したもの)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
時間がないから	6	15.0%	3	3	0	3	0	1	1	0	1	0	0
役に立たないから	1	2.5%	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
文字が小さいから	1	2.5%	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
紙面が見づらいから	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
おもしろくないから	2	5.0%	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0
家族の誰かが読んでいるから	7	17.5%	5	2	0	3	2	1	1	0	0	0	0
関心がないから・必要がないから	12	30.0%	6	6	0	5	2	1	1	1	1	1	0
「広報すぎか」を知らないから	7	17.5%	6	1	0	4	2	1	0	0	0	0	0
配られていない	1	2.5%	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
その他	2	5.0%	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0
無回答	1	2.5%	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
合計		40											

※本設問は複数回答であり、母数が 40 である。

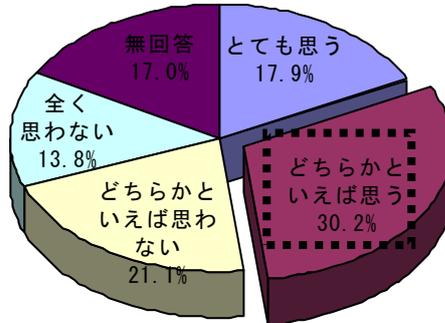


- ✓ 「関心がないから・必要がないから」(30.0%)と回答する人で3割を占めた。
- ✓ 年齢別の内訳をみると、20代で「関心がないから・必要がないから」と回答する人が多い。また、「広報すぎかを知らないから」と回答した人は20代～40代のみであり、50代以上では広報すぎかを知らないと回答する人はいなかった。

### 問 35—近年晩婚化が進行しているといわれていますが、自治体は結婚支援事業に力を入れた方がよいと思いますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
とても思う	100	17.9%	56	43	1	4	10	10	14	19	30	12	1
どちらかといえば思う	169	30.2%	89	79	1	10	23	27	24	45	33	7	0
どちらかといえば思わない	118	21.1%	52	66	0	7	15	20	23	21	24	8	0
全く思わない	77	13.8%	39	38	0	8	20	17	10	13	6	3	0
無回答	95	17.0%	33	62	0	5	3	3	8	35	24	17	0
合計	559	100%											



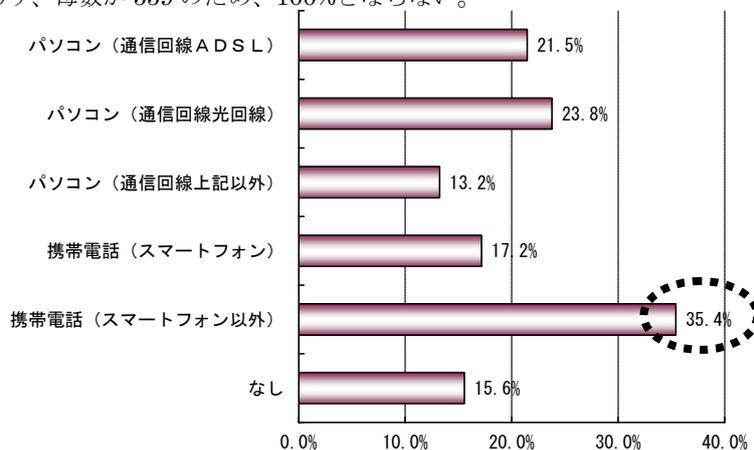
- ✓ 「とても思う」(17.9%)、「どちらかといえば思う」(30.2%)との回答者が半数近くとなったが、自治体による結婚支援事業の推進に否定的な意見も3分の1を超えた。
- ✓ 肯定的な理由として、『少子化対策として、実施することが好ましいから』、『30代、40代で未婚者が周りに多いから』等の意見が挙げられた。その一方、否定的な理由としては、『結婚は個人の自由であり、個人の問題だから』、『税金を使ってまで、市が介入する必要はない』、『すでに民間企業が実施しているので、自治体を実施しても参加者は少ないと思われる』等の意見が挙げられた。

### 問 36—家庭内にインターネットに接続できる機器はありますか。(複数回答可)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
パソコン (通信回線ADSL)	120	21.5%	54	65	1	16	18	22	16	25	17	5	1
パソコン (通信回線光回線)	133	23.8%	81	52	0	10	25	23	24	33	14	4	0
パソコン (通信回線上記以外)	74	13.2%	37	37	0	4	12	18	18	10	10	2	0
携帯電話 (スマートフォン)	96	17.2%	44	52	0	17	24	12	14	14	14	1	0
携帯電話 (スマートフォン以外)	198	35.4%	107	91	0	15	36	32	33	45	26	11	0
なし	87	15.6%	39	47	1	0	2	5	7	24	35	14	0
合計	708												

※本設問は複数回答であり、母数が 559 のため、100%とならない。

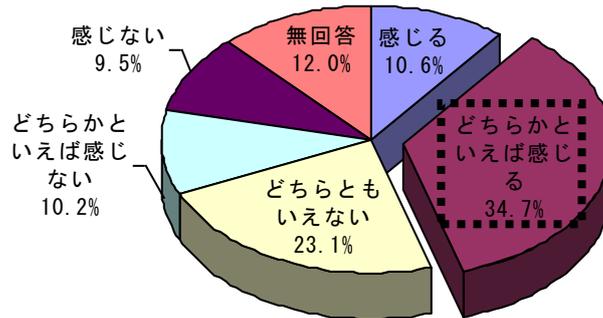


- ✓ 「携帯電話 (スマートフォン以外)」(35.4%) の回答者が最も多い。年齢別の内訳では、「携帯電話 (スマートフォン)」は20代、30代の方が高齢層より利用していることがわかる。

### 問 37—あなたは、須坂市が歴史的な建物を活かしたまちづくりが図られていると感じますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
感じる	59	10.6%	28	31	0	5	5	7	8	8	17	9	0
どちらかといえば感じる	194	34.7%	86	106	2	9	25	33	34	40	41	11	1
どちらともいえない	129	23.1%	61	68	0	8	20	22	13	28	27	11	0
どちらかといえば感じない	57	10.2%	30	27	0	1	11	5	9	16	13	2	0
感じない	53	9.5%	42	11	0	7	8	8	10	14	4	2	0
無回答	67	12.0%	22	45	0	4	2	2	5	27	15	12	0
合計	559	100%											

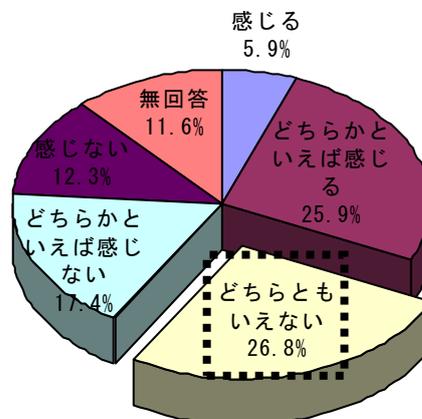


✓ 「感じる」(10.6%)、「どちらかといえば感じる」(34.7%) とする肯定的な回答が、「どちらかといえば感じない」(10.2%)、「感じない」(9.5%) とする否定的な回答を上回っており、歴史的な建物を活かそうとする取り組みに一定の理解が得られている結果となった。

### 問 38—あなたは、須坂市が快適で安全な道づくりが進んでいると感じますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
感じる	33	5.9%	13	20	0	0	2	3	5	6	16	1	0
どちらかといえば感じる	145	25.9%	61	82	2	12	13	17	21	33	33	15	1
どちらともいえない	150	26.8%	73	77	0	5	21	29	23	32	29	11	0
どちらかといえば感じない	97	17.4%	59	38	0	6	19	13	11	24	19	5	0
感じない	69	12.3%	42	27	0	7	14	13	14	11	6	4	0
無回答	65	11.6%	21	44	0	4	2	2	5	27	14	11	0
合計	559	100%											

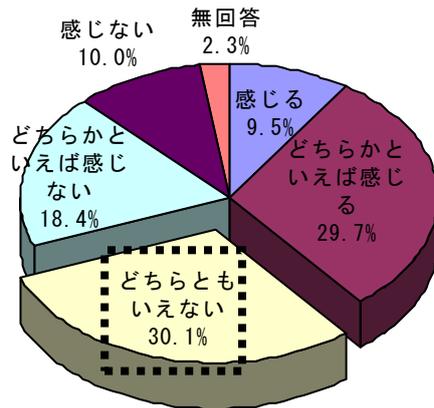


✓ 「感じる」(5.9%)、「どちらかといえば感じる」(25.9%) の回答が、「どちらかといえば感じない」(17.4%)、「感じない」(12.3%) の回答をやや上回るが、「どちらともいえない」(26.8%) との回答が最も多い。

### 問 39—あなたは、須坂市が公園整備とまちなか緑地の推進が図られていると感じますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
感じる	53	9.5%	20	31	2	1	6	3	7	12	18	5	1
どちらかといえば感じる	166	29.7%	71	95	0	9	13	22	26	42	43	11	0
どちらともいえない	168	30.1%	83	85	0	15	13	26	24	37	35	18	0
どちらかといえば感じない	103	18.4%	58	45	0	5	25	17	12	29	9	6	0
感じない	56	10.0%	33	23	0	4	14	8	10	12	6	2	0
無回答	13	2.3%	4	9	0	0	0	1	0	1	6	5	0
合計	559	100%											

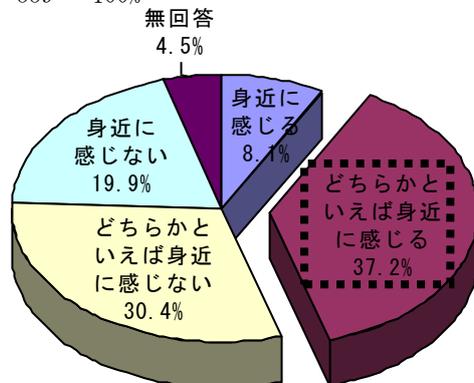


✓ 「どちらともいえない」(30.1%) との回答者が最も多い。また、肯定的な回答（感じる）の方が、否定的な回答（感じない）より回答が多い。

### 問 40—市では平成 8 年から方針を策定し行政改革を進めていますが、以前と比べて市役所が変わっていることを、身近に感じることはありますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	◆男女、年齢別の内訳										
			男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
身近を感じる	45	8.1%	20	25	0	0	2	2	6	7	18	10	0
どちらかといえば身近を感じる	208	37.2%	102	104	2	9	18	29	22	58	53	18	1
どちらかといえば身近に感じない	170	30.4%	82	88	0	12	28	26	30	38	28	8	0
身近に感じない	111	19.9%	56	55	0	13	23	18	20	25	8	4	0
無回答	25	4.5%	9	16	0	0	0	2	1	5	10	7	0
合計	559	100%											

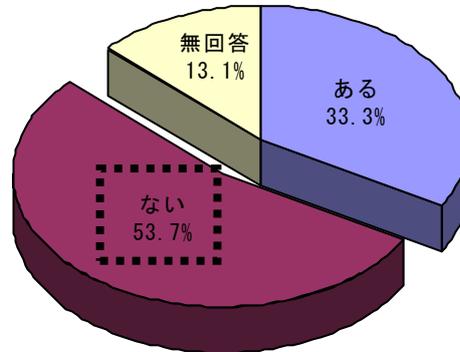


✓ 「どちらかといえば身近を感じる」(37.2%) の回答者が最も多いが、「どちらかといえば身近に感じない」(30.4%)、「身近に感じない」(19.9%) を合算すると過半数を超えており、否定的な回答（感じない）の方が多い結果となった。

## 問 41ーあなたのお住まいの地域で、取り組んでほしい環境対策はありますか。

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
			ある	186	33.3%	91	95	0	8	27	30	30	45
ない	300	53.7%	151	147	2	26	41	44	42	68	57	21	1
無回答	73	13.1%	27	46	0	0	3	3	7	20	27	13	0
合計	559	100%											

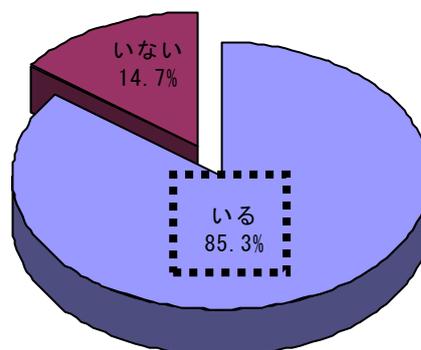


- ✓ 「ない」(53.7%) との回答が過半数を超えている。「ある」(33.3%) との回答は全体の3割程度にとどまった。
- ✓ 「ある」と回答した人が取り組んでほしい環境対策として、多かった意見が悪臭対策、犬の糞対策、ゴミ対策であった。具体的には『悪臭問題は以前より取り組んでいただいています、更に改善を望みます』、『犬の散歩でフンを始末しないで困っています。マナーがよくないです』、『可燃ごみ、プラ容器区別して出して欲しいです』といった意見が挙げられる。その他にも、『放射線量測定・除染』、『柏崎、浜岡原発が近いので事故対策をしてほしい』といった原発関連の意見もあった。

## 問 42ーあなたは、「子どものこと」で悩んだり困った時に相談できる人はいますか。 (現在 15 歳以下の子どもを子育て中の方)

◆男女、年齢別の内訳

選択肢	回答	%	男	女	—	-29	30代	40代	50代	60代	70代	80-	—
			いる	81	85.3%	43	38	0	2	35	37	4	1
いない	14	14.7%	10	4	0	0	1	6	2	4	0	1	0
合計	95	100%											



- ✓ 「いる」(85.3%) との回答が大部分を占めた。ほとんどの人が子どものことで相談できる人が身近に存在することがわかる。
- ✓ 「いる」と回答した人の相談相手として『両親』、『妻』、『友人』と挙げられる人が多かった。
- ✓ 「いない」と回答した人に、相談相手がいない状況でどのように対処しているかを伺ったところ、『本』、『悩んだことがない』、『相談できる人がいないので何もできない』等の意見が挙げられた。

## 須坂市の生活について (自由記述)

※ 寄せられた自由記述を以下に記載します。なるべく関連するカテゴリごとにまとめていますが、意見の内容が広範囲にわたり、分野が違う内容を含む場合があります。

※ できる限り原文のとおり記載していますが、個人情報等について一部削除・修正しています。

### ○ 健康・福祉・子育て

<p>・心配事、困ったことなどを親身に相談できる所(人)等を具体的にPRしてほしい。プライバシーが守られることを条件に。民生委員さんなどもあるがどこかお役目的感じを受ける。昔のまゆ蔵を改造した食堂を利用したが、歴史的なものであるから市で宣伝したらどうか。(男, 70 歳代, 旭ヶ丘)</p>
<p>・今は運転が出来ますが、出来なくなってからの買物が大変です。(女, 70 歳代, 高甫)</p>
<p>・老いてきたので、北部に店が少ないので買い物弱者になるのを心配しています。放送が全く聞こえないので、知らないでいる事が多い様に思います。(女, 70 歳代, 旭ヶ丘)</p>
<p>・退職後、文化施設を利用させて頂き、心豊かに生活させて頂いております。健康の為、徒歩で買い物に行く様にしておりますが、商店が店を閉めているところが多く、「買い物難民化」して不便を感じます。小布施などの様に観光に力を入れて外部から人が須坂に足を向く方向に検討してもらいたい。(女, 60 歳代, 日滝)</p>
<p>・中心市街地の活性化の件ですが、高齢化社会にますますなる。現在空き家などを利用して買い物弱者、医者通院など移動に不自由な者を入居させ、できるだけ自立して生活できる年数を増やし、それに伴う施設も設置し、元気で働ける高齢者を採用するなど工夫して行くことが必要ではないかと思う。(女, 60 歳代, 井上)</p>
<p>・とにかく須坂市は老人福祉の対策が遅れている・・・と言うかなってない！安心して老後を過ごす行政にもっと力を入れるべき。蔵の町？観光？表面だけ飾ってもダメ！町は厚化粧のババアじゃないんだ！（男, 50 歳代, 小山）</p>
<p>・おおむね不満はないが、高齢化社会に突入している今、まさに齢 80 を越える両親(父は要介護 3)と暮らし、自身も 50 を過ぎ、20 年後、30 年後を越えた時に、親世代の様にはいかないだろうと不安はある。行政だけでは恐らく無理。民間、地域での相互扶助などが必要であろうと思う。市政においても個人の生活においても注意深く厳しい目で取捨選択をしていかなければならないだろう。(女, 50 歳代, 森上)</p>
<p>・高齢者福祉について力を入れて下さい。(女, 50 歳代, 日野)</p>
<p>・高齢者や介護の必要な人達に最後まで人間として生きていける福祉の充実を求めたい。(男, 60 歳代, 高甫)</p>
<p>・老人医療、介護の施設の所在地や受け入れ内容(定数・費用、入所手続きなど)の情報が欲しい。新年度に一度くらいまとめて(女, 70 歳代, 日滝)</p>
<p>・老人対策についてもっと力を入れて欲しい。例えば家の周りの雪かき、落ち葉ごみ始末等……。また祭りとか運動会、植木市、野菜の販売等も活気溢れる催しをどんどん取り入れて楽しい街にして欲しい。(女, 70 歳代, 旭ヶ丘)</p>
<p>・人工呼吸器など高度医療機器を使用し、在宅で生活をしている子どもへの学習支援や生活支援にも力を入れて欲しい。病院の在院日数が短縮され、在宅での生活をしなければならない子どもが増えています。将来を先読みし、後手にならないよう準備をして欲しい。障害をかかえた子どもとその家族が必要十分な教育が受けられる体制を整えて欲しい。(女, 30 歳代, 仁礼・峰の原)</p>

<p>・年寄の介護がすみ、ほっとしたら高度高齢となる自分の老後の生活が心配になります。社会情勢とは言え、隣組も維持できない状況で大変心配です。特に中心市街地の店がなくなり、買い物や通院が困ります。若い人達が住めるよう、企業があれば良いのですが。意見でなく愚痴ですみません。(女, 70 歳代, 須坂)</p>
<p>・私は後期高齢者です。衣料品(洋服等)を買う時は市外に出てしまいますが、いつも幾ばくかの後ろめたさを感じています。”このお金ほんとは須坂市の商店街に落とせばいいのだが・・・”と。入りやすい高齢者向きのファッションを取り扱うオープンな感じのお店があればと思います。(女, 70 歳代, 高甫)</p>
<p>・生活に対する価値観がそれぞれ異なる現在において、行政がどこまでサポートすればいいのか難しい問題ですが、弱者(お年寄り、幼児など)へのサポートができる行政である事を望みます。(男, 50 歳代, 小山)</p>
<p>・不便に感じる事も多々ありますが、住みやすい所だと感じています。でもお年寄りにとってはバスの本数が少なかったり、お店が近くになかったり、不便に感じる事が多いかなとも思います。(女, 40 歳代, 豊丘)</p>
<p>・市民が困っている事に対して、市でできるすべての方法を提示してもらえなかった。(医療、福祉の関係)別のところで、ある方法を得て、再び市役所へ行くと、当たり前のように書類が渡された。書類(関係した)があるなら、その仕組みについて知っていると思われるが、教えてもらえなかった事がとっても悲しかった。(女, 30 歳代, 日滝)</p>
<p>・須坂市は、医療費を見直してほしい。いずれ戻ってくるものは、最初から払わなくても良くしてほしい。市職員の態度が悪すぎ。活気がない。笑顔がない。笑顔の練習をした方がいい。何で明るい人がいないのか不思議。(須坂市民の心の声・・・)(女, 30 歳代, 小山)</p>
<p>・須坂は災害が少なく住みやすいと思います。しかし高齢者が多く、自分で歩けなくなったり病気になったりした時を考えると不安(女, 70 歳代, 高甫)</p>
<p>・介護保険や医療にかかる内容、病気でも自宅で老夫婦で支え合っているが、そのような者に対して保健婦等が見守ってくれればありがたい。(女, 70 歳代, 小山)</p>
<p>・病気になって須坂市の医療福祉に大変感謝しております。(女, 60 歳代, 旭ヶ丘)</p>
<p>・須坂市は人間ドックなど補助金が少ない。(女, 50 歳代, 豊洲)</p>

## ○ 教育・文化・スポーツ

<p>・亀倉地区に住んでいますが、どこへ行っても坂道ばかりで、ランニング・ジョギング他、ちょっとしたスポーツなど、家族でゆっくり楽しめるスポーツ公園みたいな施設が近くにほしいと思います。(男, 60 歳代, 仁礼・峰の原)</p>
<p>・13 年前に、須坂市に移り住み始めました。今はすごく幸せな生活環境で満足しています。子育てに関心を持っている人がまわりに多くいるので、相談しやすいです。活性化させていくには、子ども達の集まる場所、体育館の整備と増設、運動公園など各種スポーツの出来る公園整備、大きな大会を開けば、子ども達が多く集まる。そこには多くの親も集まる。なぜ、あんな小さな高山村のスポーツレベルが高いのか、小布施町のレベルが高いのか、なぜ須坂市と合併したくないのか、大きな市になれば、やれる事も大きくなるので！！(男, 40 歳代, 旭ヶ丘)</p>
<p>・花火大会が協賛金制度での開催となっていますが、それはそれで良いのですが、絶対無くさないよう、市でも何らかの応援体制をとってもらって須坂の花火大会を盛り上げて行ってほしい。(女, 50 歳代, 小山)</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツをする施設が少ない。(男, 40 歳代, 仁礼・峰の原)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高山村の YOU 遊ランドのように、気軽に運動できる施設を作って欲しいです。長野電鉄のフィットネスは日曜がお休みなので、働く人にとっては行きづらいです。(女, 30 歳代, 日野)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康のために雨や雪の降らない限りマレット場へ行ってます。市民の 60 才以上の人は大勢います。とにかく川向いのあじさいにトイレがないのが不満です。男の方はごく自然に用を足してます。女性はそのためマレットゴルフや歩きに行く人が来ない様です。福島マレット場の様なトイレが 1 つほしいとつくづく思ってます。健康作りをしている年寄りに救いの手を(女, 70 歳代, 旭ヶ丘)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供が楽しめる場所やイベント等をもう少し増やしてほしいです。冬の除雪をもう少し増やし、丁寧にやってもらいたい。特に子供の通学路など凍ったままの場所が多く大変危険です。カーブミラーが汚れていたり、角度が悪く、全然見れない場所があるので、しっかり調べて対応してもらいたいです。(女, 30 歳代, 高甫)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高山 YOU 遊ランドへ週 2 回行ってます。須坂の方大勢来てます。須坂温泉の横のプール年間通して利用出来れば私はありがたいと思います。(女, 70 歳代, 小山)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術館とか田中本家とかいろいろある中で、歩いてもお店などあってゆっくり鑑賞できる町になってほしいと思う。(女, 50 歳代, 須坂)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の整備充実(小布施・中野市にくらべてもあまりに貧弱)高校生の学習の場や、居場所作りも兼ね多目的に使える場所を備えた図書館を市街地につくって欲しい。教育環境の充実 小学校 1.2 年生の 35 人学級はあまりにも人数が多すぎる(今年も旭ヶ丘小 1 年 32 人)市独自で、30 人学級にすることはできないか。5~6 年生で理・数の教科単任制(信濃町では始めたらしいですが)。中学生で小学校での学習内容が定着しておらず、授業についていけない子が多いように感じます。また学び直しがいつからでもできるような場があったら良いと思います(女, 50 歳代, 旭ヶ丘)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夕方(最近では 6 時)に音楽が流れていますが、学校などで聞くと「音楽が鳴ったら帰る」をルールにしている家がほとんどで(我が家もそうです。)音楽鳴る→帰り支度をする→帰るとなると少し離れた所で遊んでいる様な場合、家に着く頃うす暗くなっていたりします。6:20 頃慌てて自転車に乗っている子供も見かけます。明るい時間に家に着ける様、15 分程でも早めに鳴るといいのに・・・といつも思います。(女, 40 歳代, 森上)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・須坂市も高齢化が進んでおりますが、高齢になっても結構気持ちも身体も若々しい人が多いと思います。向学心も高いと思います。各地域公民館単位等で、体を動かす場、学ぶ場等、もう少し充実させて欲しいです。(女, 60 歳代, 豊洲)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・インター付近に大きな体育設備(アリーナ、多目的施設の建設)を作り、人の流れを大きくする事。体育施設のメンテナンス、施設利用者の飲食等も利用される。(男, 50 歳代, 井上)</li> </ul>

## ○ 環境

<ul style="list-style-type: none"> <li>・電力不足の折に須坂市でも飯田市や富士見町のようにカソーラーを作る。市内交通井上地区は他地区より不遇である。河川水量あり発電機をつけてほしい。害獣を殺処分してほしい、鹿猪など。地区内森林を外国資本にうつらないようにしてほしい。森林はもうからないが。井上地区道信号機無い故に車増加危なくて外に出れない(井上旧道)新道ができない村の中央道。(男, 80 歳以上, 井上)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・須坂のゴミは須坂で処分できないのでしょうか。また法務局・中部電力・NTT・建設事務所・税務署・地方事務所等届け出なければならぬ所が長野市に行かなくてはならないのは不便です。須坂市に支所みたいのがあるとありがたいです。(女, 60 歳代, 森上)</li> </ul>

<p>・環境保全に力を入れて頂きたい。ゴミの自宅での焼却、臭いなど。市街地の無料廃品回収場所など。(女, 50 歳代, 高甫)</p>
<p>・ゴミの出し方が厳しすぎます。仕分けが厳しすぎる。ゴミの袋が須坂は高すぎる。ゴミの袋が小さすぎる。(女, 60 歳代, 日野)</p>
<p>・小中学校の給食が不安です。これだけニュース等で食品からセシウムが検出されている事に、市の方ではどのような対策をされているのかと心配しています。子どもにはセシウムがよく検出されている食品は食べないように伝えていますが、学校で給食を残すと先生に叱られます。検査等はされていますか。市の方では、放射能から子どもを守る努力、対策等をなさっているでしょうか。気になっております。(女, 30 歳代, 森上)</p>
<p>・長野市より転入しました。とても良い環境で毎日過ごしています。可燃ゴミの大的袋(30L)、少し小さく感じます。(長野市のと大 30L を比べると)須坂のプラゴミの袋と同じくらいでしたので・・・(女, 40 歳代, 日野)</p>
<p>・畑にごみのポイ捨てが多くて困る。(女, 70 歳代, 日滝)</p>
<p>・遊休農地の活用。景観等にこだわらず、自然エネルギーを電気エネルギーに変える。ゴミ焼却熱を活用して発電する。果樹農家もそろそろ限界がきている。加工する等して付加価値をつけなければならない。市議員を減らすか、手当は日当制にしたらどうか。(男, 70 歳代, 旭ヶ丘)</p>
<p>・可燃ごみ。プラ容器の区別をしないで燃やす家があり、あとの始末は川へ流してしまうので、この問題はなかなか注意が出来ません。(女, 70 歳代, 仁礼・峰の原)</p>
<p>・3月より、市役所にて、小物家電等のリサイクル収集をしているが、良い取り組みだと思います。リサイクル収集について、PR 不足のような気がします。できれば月 1 回ぐらいにしていただけると助かります。家電のほかに、鉄(スプーン等の食器)なども収集してほしいです。(女, 40 歳代, 旭ヶ丘)</p>
<p>・須坂市に多くの方が住んでいけるようにするためにも、最終処分場については、もう一度考え直していただきたい。扇状地の上部に、これらの施設を建設されると、地下水に影響があり、下流に住む住人としては、子孫に影響があると考えられ、大変心配である。(男, 40 歳代, 井上)</p>

## ○ 都市基盤

<p>・村山駅近くの信号付近の車の渋滞をどうにかしてほしい。大きい幹線道路を作ってほしい。(男, 30 歳代, 日野)</p>
<p>・旧東地区(夏端・亀倉・仁礼・塩野・米子町等)は一時期団地造成などで世帯は増えましたが、冬の除雪・サル・シカ等の住宅地への進入・生鮮食品店が皆無・医者が遠いなど、またバスの便が悪いなど高齢者にはとても住みにくい所だと感じます。今は何とか健康で車も使っていますが高齢化の進む今、先の事を考えるとやはり駅前で6畳一間でいいから、マンション暮らしの方が高齢者には便利かな・・・と感ぜずにはいられません。(女, 50 歳代, 仁礼・峰の原)</p>
<p>・近所に公園があるがベンチしかなく草も生え放題の状態。1歳の子が居るが、全く行く気になれない。もっと整備してほしい。(女, 30 歳代, 井上)</p>
<p>・市、中心部の整備が多くみられますが、郊外は不便が目立ちます。子供達の通学路でも危険と思う。白線だけの歩道は無いに等しい、せめて縁石でも備えたらと思う。防災行政無線は全く聞き取りできない。緊急の場合、役に立つのか不安。(女, 60 歳代, 豊洲)</p>
<p>・須坂市に昔から暮らしてきました。美しくなってきましたが、車で道の痛みが西友、マツヤ、しまむらの通りなど、特に隅の方はバイクが走るには危なく、事故の元です。通して頂きたい</p>

<p>ます。旧町、本町通り、劇場通り、銀座通り、駅前通りは本当に寂しい町になっております。市民の人が一寸休む所など、造ったら、町が活気のある栄える町を昔の人が沢山歩いてきた町をつくって下さい。(女, 70 歳代, 須坂)</p>
<p>・須坂市内で生まれ、須坂市に長く生活しています。市民の生活が良くなるように小さい事でも良いので生活循環が良くなるように取り組んで頂きたいと思います。①臥竜公園の整備②市内道路の整備、この二つをお願いします。(男, 80 歳以上, 須坂)</p>
<p>・行政事業の中で、工事について無駄が多い。半年もたたないのに、また工事をしている。もう少し考えるべきだ。(男, 50 歳代, 日滝)</p>
<p>・野球場と動物園南口の歩道の設置を早くしてほしい。(女, 60 歳代, 小山)</p>
<p>・臥竜山に雑木の 100 年以上の大木を残し、小鳥の楽園にして下さい。松の殺虫剤の消毒をやめて、他の方法で処置して下さい。歩道上の常緑樹の枝は土地使用者等に切るように指導して下さい。最近、セブンイレブン南原店近くの歩道上の枝からの小鳥のフンで汚された方がいるようです。歩道の一部は小鳥のフンで白くなっています。(男, 70 歳代, 小山)</p>
<p>・生活道路の街路灯が少ないと思います。夜道が暗い。事件、事故があつてからでは遅いと思いません。墨坂神社から須坂駅南(信号機)まで歩道を作つて欲しい。自転車の運転マナー(特に高校生)が悪い。各学校で教え直して欲しい。(一時停止、逆走、ヘッドホン、携帯 TEL 等) (男, 30 歳代, 森上)</p>
<p>・不便な所はだいたい無いと思うが、道路のガタガタ等が気になる。除雪も少し荒いと思う。市の中心部は、よく整備されているが、少し離れると力が入ってない感じがする。観光等にももう少し力を入れるといいと思う。インター周辺もお店を増やしてみたらいいと思う。(男, 30 歳代, 井上)</p>
<p>・臥竜山山頂から眺められないのが残念です(散歩でよく登りひと休みの時)。臥竜ヶ池の廻りの整備、四季折々のお花等楽しめたらいいなと思います。お百ショップをもっと広く産直売店になればいいな・・・と思います(品物を多く)。(今は駐車場がないから行きにくい) (女, 60 歳代, 小山)</p>
<p>・中心市街地が空地や駐車場となったところが多くなってきていると思う。商業や住宅にする取組が必要と考えます。(男, 40 歳代, 須坂)</p>
<p>・道路が変則的に曲がっていて、狭く朝夕の通勤はツライ。(男, 60 歳代, 森上)</p>
<p>・大人も子供も(家族連れが)半日とか一日とかゆつくり過ごせる公園の様な場所が欲しい。(小布施のハイウェイオアシスの公園のような)売店では売上収入も見込める。市民の働ける場所を多く確保して欲しい。富士通なきあと働ける場所が減っている。(下請け工場もなくなったので)若者の定住の為、ぜひ実現にむけて下さい。(例えば敷地代を無償提供しても雇用を増やしてもらえばいいのでは)須坂の果物、農産物、加工品、おやき等、観光客、地元の人に大々的に販売する。果物街道沿いに大きな道の駅をつくり、飲食店、直売所、みやげ物等販売して。(女, 60 歳代, 仁礼・峰の原)</p>
<p>・村石町の歩道ですが、段差があり、自転車通行が難所だと思います。大型車同士のすれ違いも歩道へ乗り上げて待っている事にたまたま出くわします。何とか、もう少し道幅が広げられたら・・・と思います。(女, 50 歳代, 仁礼・峰の原)</p>
<p>・無駄な美観工事よりも、安全な道路の整備をお願いします。(銀座通りの石柱の様なモノは不要) (男, 30 歳代, 日滝)</p>
<p>・国道を拡張して観光バスが市内を通過して小布施方面に行くようにすべきです。工場跡地等を利用して大型バスの駐車場を設け、その周辺に観光個所を配置して観光客が半日～1日須坂市内にとどまってもらえるように考えるべきです。須坂市を設計してくれる人を無理しても呼んで観光須坂市を作して下さい。このままでは須坂市は終わります。(女, 60 歳代, 日滝)</p>
<p>・市街地には歩いてみて良さを感じる所が多くあります。そのためには気軽における駐車場があつ</p>

たら良いのではと思います。須坂市には観光施設がいろいろありますが、それを連携して活かせたらいいのではと思います。(観光用巡回バス等も 1 つの方法か) (女, 60 歳代, 豊洲)

## ○ 産業・経済

- ・市の中心部の商店街が衰退していく等、須坂の活気が感じられず何とか手を打たなければいけないのでは。須坂には、現在特色も感じられないと思われているので、須坂の全盛の生糸を思い起こさせる「特区」をつくり観光の拠点をつくったらどうか。ほかにはない全国的規模のものをつくったらどうか。もう一つ、積極的な企業誘致をして欲しい。(男, 70 歳代, 仁礼・峰の原)
- ・4 年前から須坂に住んでいますが、人の感じの良さなど好きな街です。ただ、須坂駅など残念な感じがします。人の集まる場所が少ないかなと。休みの日などは車で長野市などへ出てしまいます。(女, 30 歳代, 森上)
- ・須坂市はとてもよいものが長野市に比べ多くあります。東京や関東から来る私の友人が須坂は良い町だからまた来たいとも言っています。文化を大切にしている面は他の所ではない良い面です。駅前通りが活性化すれば、活気ある町になるのではと存じます。毎年東京からの友人が北信の温泉目当てに来ますが須坂は文教の町だとか(学校が多い)小さな公園でも趣があるなど、私の気づかない感覚で須坂をほめています。(男, 50 歳代, 須坂)
- ・うちの家は農業をしているので里に山からの動物が来ているのでその対策をしてほしいです。お願いします。(男, 30 歳代, 高甫)
- ・井上地区に大型スーパーを誘致しましょう。上田等の大型店並みのものを。北信地区は大型スーパーが来ても中心部の賑わいは変わらない。雇用促進しましょう。(男, 30 歳代, 森上)
- ・須坂駅を中心とした活性化については、土地の問題等もあり、これ以上改善する事は非常に厳しいものと一般市民としての立場から強く思います。お金はかかりますが、市外中心部から外れた地区で、市外・県外の皆さんが何度でも訪れるような楽しめる施設があれば、良いと思います。今の時代、若年齢層から、いかに支持してもらえるのかカギを握っています。高齢化が進む世の中ですが、活性化を目指すには、やはり若い人達が積極的に市政に簡単に入れる様なシステム作りも検討する必要があります。(男, 40 歳代, 井上)
- ・積極的に企業誘致を図る。積極的に娯楽企業を誘致し税収アップを図る。市街地にもっと商店を誘致する。(男, 60 歳代, 日滝)
- ・中心市街地の活性化は、今の時代、限界があるのではないのでしょうか？それより、市民の利便性や市の税収増加を考えれば、須坂長野東 IC 周辺に大型ショッピングモールや映画館などを含むレジャー施設などの誘致を推進し、市内外(周辺市町村)からの集客を望むべきだと思います。今のままでは、市民の多くが市外へ買い物に行ってしまう。市内にお金を落とす仕組みを早急に考えた方が良いと思います。(例)アウトレットやシネコンなど (男, 30 歳代, 小山)
- ・若者の雇用創出、信用のある結婚支援事業を早急に進めて欲しい。(女, 70 歳代, 須坂)
- ・町は富士通がなくなってから寂しくなっています。商店も閉まったり、閉店している店が多い。若者の姿が少ない。長野市のベッドタウン化してきている。個々の商店も小さく魅力に乏しい。買い物もついつい長野に出てしまいます。家のまわりは年寄りの方ばかり。この町に子供に帰って来させる事は無理。若い人が戻りたくなる町作りが急務。将来ゴーストタウンにならないかと心配です。(女, 70 歳代, 日滝)
- ・須坂市で多くの人達が働ける所・会社がもっとあると良いと思う。(女, 80 歳以上, 高甫)
- ・以前からなじみの店がなくなって寂しい。復活させることはできないか？商工会などで補助して復活させることはできないか？しかいや、スーパー中沢。道路整備が充実して町がきれいになった

<p>のはよいが、閉店する店が多い他、大企業が潰れて、町が寂しくなっていると思う。もっと働く場を増やす様、尽力下さい。ハッチがいなくなって寂しい、活気がない町になった様に感じる。 (女, 50 歳代, 須坂)</p>
<p>・ジャスコ、ショッピングセンターはこれからもやって欲しい。須坂市の中心(駅前)にもっとお店が欲しい。北の方に、畑の中に新しい道を作ったが、あれは全く税金の無駄。とても頭にくる。もっと違うことに使ってください。誰も通っていない。(男, 30 歳代, 日滝)</p>
<p>・もっと企業誘致すべき。近隣市町村の町づくりを真似するのではなく、独自の特色ある町づくりをお願いしたい。大学、短大、専門学校等の誘致も活性化につながると思います。(男, 30 歳代, 日滝)</p>
<p>・須坂市の観光をもっと全国へアピールして欲しいです。いろいろと大変ですが、よろしくお願い致します。(女, 70 歳代, 高甫)</p>
<p>・若者が集まり、働けるようなところを増やして欲しいです。(男, 29 歳以下, 須坂)</p>
<p>・もっと観光客(特に外国人観光客)にわかりやすい町造りをすべき。観光と農業、工業が両立できる街を目指して欲しい (男, 29 歳以下, 高甫)</p>
<p>・大型店の出店をする事で市街からの集客があるのでは。(男, 40 歳代, 井上)</p>
<p>・何でも揃う大きなスーパーがあったらいいと思う。(中野のイオンのような)電気屋さんがない(ヤマダ電気など) (女, 40 歳代, 日滝)</p>
<p>・市内に住んでいるが、市街地の活性化もよいが、コンビニが少なくてちょっと不便・・・。須坂市ではコンビニが偏っている・・・。もっとアピールしてたくさんつくってもらえるようにしてほしい。高山村とか仁礼区とか、八町とか・・・。(女, 40 歳代, 仁礼・峰の原)</p>
<p>・大きい店が来ることにあまり賛成出来ません。大きい店に集中し、小さい店はどうしても客足が少なく町がからっぽになってしまいます。工場等も町の中にない為に町の様子が変わってきていると思います。店も工場もないと言う事は税金も入らないと思うんです。(女, 70 歳代, 須坂)</p>
<p>・亀倉あたりにスーパーを作りたい。中心市街地より仁礼地区辺りは不便である！！バスがない！！(男, 30 歳代, 仁礼・峰の原)</p>
<p>・小布施町や高山村、長野市と連携して、観光や商業的にもっと魅力ある広域的街づくりを行うべきである。(男, 50 歳代, 高甫)</p>
<p>・須坂市の発展のためにも、観光に力を入れ、都会の人を須坂市に連れてこれる目玉を作ったほうがいい。(男, 29 歳以下, 日野)</p>
<p>・子供達が学校を卒業すると須坂を離れていく(我が家もしたり・・・)若者が須坂を離れて行ってしまうのは、須坂の将来は暗い・・・?仕事の間・転職の場の確保を考えてほしい！(男, 70 歳代, 豊洲)</p>
<p>・北部地区にスーパーがあればいいと思います。あと A-COOP 1 軒あります。(男, 70 歳代, 旭ヶ丘)</p>
<p>・電器店がなくなってしまったので、長野の方へ行かなくてはならなくなったので、大変です。ショッピングセンターが閑散としているので、整備して1店くらい来てほしい。(女, 50 歳代, 井上)</p>
<p>・市内の金融機関数から推測すると、他自治体より個人資産高が高い(多い)と思われます。それらをアスザックやオリオン機械などの市内有力企業への支援に合法的に向ける施策を立て、雇用促進を図っていただきたい。また廃止した河東線については、長野市などと連携してトラム方式で駅数を増やして再通していただきたい。須坂～井上の間に 2 つ駅が増えれば、かなり利用率上がったはず。(男, 40 歳代, 日野)</p>
<p>・ランチのできるお店、小児科がほしい。(女, 30 歳代, 森上)</p>

- ・子供が 29 才になりますが、再就職に困っています。ハローワークに行っていますが、なかなか見つからなくてどうしたらよいか悩んでいます。(無回答, 無回答, 無回答)
- ・須坂は緑の街づくりに力を入れているおかげで、四季折々花々が咲き、とてもきれいな街だと思いますが、多くの名所がありながら個々がバラバラでもったいないと思います。臥竜公園周辺に食事をしたり、土産を買ったり出来る所があると思います。何か中途半端な気がします。(女, 50 歳代, 森上)
- ・大型店が増えた反面、小さな街のお店が減ってしまい、かえって不便になった気がする。交通手段の乏しい年寄りには郊外での生活は不自由だと思う。20 年位前の街の方が暮らしやすかったと思う。(男, 40 歳代, 仁礼・峰の原)
- ・須坂市に住んでいても、食品以外は市外で買い物をする機会が多い。飲食店や衣料品店など集中した場所があるとよいと思います。道の駅はつくらないのでしょうか。キャンプ場も欲しいです。“蔵の町”というイメージはあまり感じない。どちらかというとな“坂の町”。ゆるやかな坂を利用して上から下まで“流しそうめん”“流し八町きゅうり”とかやったら楽しそうです。(女, 40 歳代, 井上)
- ・もっと根本的な都市計画が生活安定、活性化につながるのでは……。現状の須坂市に新規参入、出店したいという企業、店が出て来ないようではだめ。何をやってもダメ……。既存の商業ベースが減り再開発をしやすい環境だと思う(時期的に)。はっきり言って昭和 30 年代以前の生まれた人間が乗り遅れた人生の復活をかけて夢見たような市政ではだめ。平成に入って行った事業も含め、何一つ成功していないんだから。過去の産物を仲よしグループが傷をなめ合って生きていけるほど須坂をみじめにしていくのではないのでしょうか？現代全てが高速化の中に(男, 50 歳代, 森上)
- ・地産地消をもう少し力を入れてみたらと思います。簡単なシステムで楽にできたらと思います。(男, 70 歳代, 日滝)
- ・活気ある須坂市になるといいと思う。大手の企業や大型店が中心街に必要。駅前には人が集まるような市になるといいと思う。又、人口が増えるよう対策を考えて欲しい。(男, 40 歳代, 小山)
- ・須坂の緑や、建物(高い建物がない)、水等の住環境は、年取っていく身や、子供には非常にいいと思います。ただ欲を言えば……。娯楽不足？映画館くらいもっとちゃんとあっても……。わざわざ長野へ行って駐車料金払ってとかしないでもすむようだとありがたいのですが。だからますます行かなくなる→映画館の収益が上がらなくて潰れる……。の繰り返しではありますが。お年寄りや子供にとってイイ町でも若い人はどうなんでしょうね？(女, 40 歳代, 井上)

## ○ 安全・交通・生活基盤

- ・塩川に住んでいるが、現在区にもしもの時に備えての備蓄食料がどの位あるのか(身近な単位としては市ではなく区なので)スムーズに流れるシステムなのか不安。区の役員等の分担が同じメンバーばかりで回っている様な気がする。引き受ける人が少ないためと思われるが、もっと市の公報等で意識を高めてほしい。(女, 50 歳代, 日野)
- ・バス高齢者補助。とりあえず長電の話し合いをして巡回バス 1 回 200 円均一。2 時間おきに運行を望む。(男, 80 歳以上, 旭ヶ丘)
- ・各町や地域に放送塔があって何か事があると放送されますか？風向きによったり、場所によっては聞こえないことがよくあるので、もう少しみんなに分かるような方法をお願いします。(女, 70 歳代, 小山)
- ・雪が多く積り、また凍り、道路が悪く、事故をおこしてしまいました。朝など何とかならないですか。自分の運転の未熟ですか。(男, 40 歳代, 森上)

<p>・ 中心市街地以外の地域における少子高齢化が近頃増々加速している様に感じます。高齢ドライバーの識別マークも大分目立つようになりました。市街地への交通手段について、大幅な見直しをしてみてもどうでしょうか？私の両親も高齢ドライバーです。このまま運転させる事について負担を強く感じています。(男, 30 歳代, 高甫)</p>
<p>・ 冬場(期間)の除雪 早く作業にかかってほしい。通勤・通学時に間に合っていない。市外(郊外)地が特に遅い。(男, 60 歳代, 仁礼・峰の原)</p>
<p>・ 何度も書きましたが、老人が使用出来るタブレットなりスマートフォンなり一家に一台あれば防災にも生活にも活用できるし、商店街にもプラスになると思います。(男, 60 歳代, 豊洲)</p>
<p>・ バス路線が変わり、車のない人には不便で大変だ。出来たら日滝を前の様に回ってほしいです。(女, 70 歳代, 日滝)</p>
<p>・ 防災無線の件ですが、畑にいと音が重なったりで、ほとんど聞き取れません。今年の 3.11 の時のような事が起こって放送されても分かりません。もう一度調べて良い方法をお願いします。(女, 60 歳代, 井上)</p>
<p>・ 私が高齢者として、そろそろ車も手放そうと思いますが、現在外出の足として自転車を愛用して居りますが、須坂の街の道路は狭くて危険です。富山へ旅行した時、富山地鉄の素晴らしい路面電車が走っていました。須坂の街中を路面電車が走る夢でも見たいものです。(男, 70 歳代, 森上)</p>
<p>・ 補導員制度の見直し。バス・電車の利用がもっとできる様に無料パスをお願いします。(女, 70 歳代, 井上)</p>
<p>・ 高齢化と共に交通手段を充実して欲しい(例えば医者へ行く時の送迎タクシーなど)(女, 60 歳代, 井上)</p>
<p>・ 70 才以上の交通機関の年間 3,000 円の補助がなくなり残念です。(毎年利用していたので)(長野電鉄利用)(男, 70 歳代, 日滝)</p>
<p>・ 交通の便をよくして欲しい(バス・電車の便が改善されると嬉しい)。年代を超えて交流できる場所、気軽に行ける場所が多数欲しい。「農業大学」のような面白い活動のあるのを知っているが、もっと幅広く、社会人も参加でき、様々な方々と交流できる場ができると良いと思う。夜の講座も車がないと行けない場所では参加できない。(女, 50 歳代, 旭ヶ丘)</p>
<p>・ 電車の本数が少ない。夜、電灯が少ないので歩きづらい。娯楽施設が全くない。不便。(女, 29 歳以下, 豊洲)</p>
<p>・ ヨーロッパの先進国の一部の市では、車社会への対応を取っています。極力、車を使用しない社会、例えば、市バスの運行を増やす(10 分~15 分に 1 本の運行)自転車道の整備、ここ 4~5 年、市内の車の台数が極端に減っています(スイス国内の場合)。須坂はコンパクトな市ですので、まず出来る事から始めるべきです。バスの台数が増えれば車を使う機会は少なくなります。スーパー等も送迎バス等を出してもいいのではないのでしょうか？年配者が車に頼る事なく、生活出来る市を目指してみてもいいかですか。(男, 60 歳代, 仁礼・峰の原)</p>
<p>・ 須坂は落ち着くなと感じて好きです。でも、道はボコボコしてたりしますね。冬場は除雪をもっとキレイにやってほしいですね。(道の)(女, 29 歳以下, 高甫)</p>
<p>・ 消防団について。とても大切な組織だと思っています。現在、地域の責任感のある若い男性で成り立っていますが、消防団に加入していない人も多く、不公平を感じる。ラッパ、今は必要ないのでは？忙しい中、早朝から訓練し、近所の方から苦情が出るなんて、気の毒でしかたがない。もっと短期間で必要な防災技術が身につく訓練にすべきである。女性も地域の防災知識が必要だと思う。(女, 40 歳代, 井上)</p>
<p>・ 冬に車道の雪を片づけてもらうのはありがたいが、両側均等でなく、家の出入口をふさがれてしまうので、人、車の出入りの為に雪かきが大変な重労働です。歩道にすべて雪が寄せられ歩くこ</p>

とができません。せめて両側に平均に雪を寄せて下さい。新しくなった歩道の溝のフタが長くて重くて女性では取れない。楽に取れる道具はあるのでしょうか。(女, 60 歳代, 須坂)

- 市民バスについてお願い。週に 1 回子供が習い事へ通うために、子供だけで利用させて頂いています。短い距離なのですが、車内での案内アナウンスがバス停とずれていたり、時にはバス停を過ぎてしまい、バス停留所以外の道路でバスを降りることがあるようです。もう少し安全運転・親切な対応を求めます。(女, 40 歳代, 日野)

## ○ 交流・コミュニティ

- 回覧板の内容がほとんど興味のないことや必要な人が自分で市役所へ問い合わせればよい事が多く、かえって面倒になっている感じ。必要なときには何でも市役所へお聞きできる事を周知。出生届けを出しに行ったときに、まだ体が大変なのに色々な課へ行かねばならず、なんだかパニックになりました。(女, 30 歳代, 森上)
- 町の行事がすごく嫌です。運動会(町内)なんて一番やめてほしいです。組長さんがお願いに来て、あまり参加を断ると、自分が組長になった時に困るのでは・・・? と思い、仕方なく都合をつけて参加する事になったり・・・。今は昔のように、近所の方とのふれあいなんてしたがる家族は少ないと思う。家族の時間が一番大事で、どうしてもいい行事や集まりなどで、大切な時間をつかいたくない・・・って思っている人は今多いと思う。(女, 30 歳代, 日滝)
- 中心部と周辺地域との連帯が感じられない。意識の隔たりを感じる。例えば、須坂祭りにしても、周辺の皆さんは余り関心がないようで、参加が少ない。市としても一体感を図るべく、積極的な働きかけをすべきでは・・・。(男, 60 歳代, 森上)

## ○ その他

### ● 市職員、市議員

- 以前より市職員の対応マナーはだいぶ良くなったと思います。これからも続けて欲しいです。(男, 60 歳代, 森上)
- 官民の給与格差(年金も含む)是正に市長自ら取り組んで欲しい。官民格差の実態を調査広報して欲しい。市職員は都合の悪い事から逃げないで欲しい。(男, 70 歳代, 森上)
- 市役所職員の動作が遅い。全てに対して遅い。民間企業の窓口に行かれたらどうですか?(地方ではなく都市部)一般からしたら対応の悪さ、遅さに、だから公務員は・・・と思う方々が多いと思います。書類をお願いした時も、お釣りを渡さず帰されそうになったり、はっきり申し上げて何%でお仕事されてるのかなと疑問に思いました。100%とは言いませんが、頑張っ欲しいものです。(女, 29 歳以下, 日滝)
- 市の職員は、パソコンを見るより(ペーパーレスも良いが)、もっと外に出るべきだ。市民の声を聞くことだ。(男, 60 歳代, 旭ヶ丘)
- 市役所に無駄な役人が多すぎる。減らさないのなら、もっと役人がやるべき。安協・土手焼き・年末警戒など(男, 30 歳代, 日野)
- 議員の数をもう少し減らしてもよいと思う。若い人が定住できるように支援をして下さい。60 代くらいの方が楽しめるイベントなどをしてほしい。(女, 60 歳代, 日野)
- 市の職員は私たちの税金で給料をもらっていることを自覚してほしい。クビにできないのはおかしい。能力のない人に高額な給料を払うのは納得ができない。(女, 40 歳代, 旭ヶ丘)
- 人口 52,000 名の市の財政基盤から見て、議員定数は 15~16 名で十分と考えますが、(今後の課題)  
注: 次の選挙で 20 名→18 名に 次々回選挙で 18 名→16 名に減員化。犬と散歩時のふんの始末をしっかりと義務付けする。また猫の飼主宅については、外に猫を出さないことを義務付ける。※こ

れらについて、誓約書を役所に提出させる事を市の条例などで定め、各動物の飼主に義務付けさせる。(女, 30 歳代, 無回答)
・市議会議員を少なくしてほしい。議員給与も日当で良いのでは無いのか。(男, 70 歳代, 高甫)
・年と共に高齢の方が増加している中で、本当に市民全員が住みやすいと感じる須坂市にしてみらいたいと感じます。市会議員の活動も感じられません。(男, 30 歳代, 豊洲)
・周辺の市や町に比べたら活気のない町に感じませんか。蔵の町とかクラシックとか、昔の人形とか、すべてにパッとしません。暗いです。立派な職員さん揃ってらっしゃるんですから頑張ってください。(女, 60 歳代, 小山)
・職員もよく対応して下さって有難たいです。(男, 60 歳代, 小山)
・市役所職員の歩きタバコなどが一部とはいえ、目につき緑化の推進よりも先に職員の考えを正す事の方が先ではないでしょうか？須坂市自体の雰囲気は身近から正す必要があると思います。よろしくをお願いします。(男, 30 歳代, 須坂)
・市長さんはじめ、職員の方々のご苦勞に感謝しています。人生をすごす街が愛着が持てる所でありたいと思うことは誰でも同じだと思います。問題は山積していると思いますが、住民一人一人の自覚と職員の方々清廉さをもって事に望んでいきたいものと思います。(女, 60 歳代, 日滝)
・行政改革は耳ざわりが良いですが、職員の対応のマナーが良くない(すぐ対応しない)。対応出来る人もいるが・・・対応出来ても他の課、他の課へとまわされ、責任のがれのように思う(囑託、臨時職員が多くなったからだと思う)。コストの削減は良いですが、もっと勉強した人を配置してほしい(他の市民も同じ考えの人がいると思う)。民間企業も正規職員が多くなれば生活面でも問題が生じなくなると思う。(女, 60 歳代, 仁礼・峰の原)
・公務員はあまくだりしている。役所の中入れれば×の数が多いすぎる。手を休めている茶を飲んでいる 57 歳の方は仕事はしない。役所人はもっと人数を少なくしろ。こんなこと書いたって、市長に届かない。市民税を何に使うのか分からない。(男, 60 歳代, 豊丘)
・市の職員減少右へならえで市会議員もやるべきだと思います。(女, 70 歳代, 仁礼・峰の原)

## ● 税金・各料金

・4 年前に長野市から転入してきました。とても静かで住みやすいです。ただ、保育料や税金などが長野市より高くなった印象があります。勤め先が長野市なので不公平に感じます。(男, 40 歳代, 日野)
・花見の時期に駐車場代をとることをもう少し考えた方がよい。無料でどうにかならないものか。地元の人が来なくなってしまう。(女, 40 歳代, 小山)
・須坂市に住んで良かったと、もっと感じられると有難い。税(市民税)が高いので、その分？見返りも欲しい。市内の整備は進んでいて、美しい街だと思います。「須坂といえば〇〇」が弱い。若い世代がチャレンジできる街であって欲しい。(女, 29 歳以下, 日野)

## ● 広報、PR

・広報すぎかに亡くなった方の名前を載せていただきたい。(女, 80 歳以上, 日滝)
・自分の認識不足かもしれませんが、市の市民に対する補助制度一覧表があれば、便利です。大企業誘致で雇用促進。市独自の高齢者、低所得者に対する救済制度があれば安心して住めるので、全国からの移住による人口増の対応を色々考えて欲しい。観光立市ではなく、永住を望む魅力的な市にしたい。(GWで帰省したため記入できました。頑張ってください。)(男, 29 歳以下, 日滝)

- ・須坂市は、体に良い温泉にもめぐまれているので、外部への PR が足りないと思います。古城荘など改築の時には広い面から多くの考えを取り入れ時代に合った、親しめる子供からお年寄りまで楽しんでいけるものにして下さい。この近くでは、松代荘は外部の利用者も多く、すっかりイメージチェンジして好感がもてると思います。参考になるかと思います。(女, 70 歳代, 旭ヶ丘)

## ● アンケートについて

- ・ベットタウンとしてはいいと思います。市民の意見をより取り入れて頂けると嬉しいです。このアンケートもそうですが、一方通行ではなく、アンケートの結果の開示や、どのように反映されたかなども分かるとありがたいです。(男, 30 歳代, 仁礼・峰の原)
- ・ネットをしない人の事も考えて下さい。インターネットない人は、どうすれば良いですか？(女, 70 歳代, 旭ヶ丘)
- ・アンケートの結果を広報誌で知らせて欲しい(男, 70 歳代, 旭ヶ丘)
- ・無作為に 1200 人を選んでいるとの事ですが、毎年市からのアンケートが来るのはおかしくないですか。(男, 50 歳代, 高甫)
- ・市政に密着したこのようなアンケートを行う発想が大切と思います。(何よりも市民の意志を大切にする政治のあり方が不可欠と思います)また、市制について改革に各段の配慮をなさっている。現市長に敬意を表します。何時までも現職を続けていただきたいと思います。(男, 50 歳代, 森上)

## ● 土地利用

- ・米持 4 番地の農道の実測のやり直しについて。地積実測図の元図(古地図)の存在が手元になるのに、一部の住民の利益だけに市の農道が利用されている。畦道が 90 cm が 60 cm に事実。そんな現実があるのに、市の行政がいいものとは言える訳がない。(男, 50 歳代, 井上)

## ● 地域活性化(住んでよかったと思える市を目指して)

- ・住んでいるこの須坂市が好きだと思えるような雰囲気になっていけばよいなあと考えています。住民が互いに心を開いて、楽しく過ごせる市を目指して、それには子どもの頃からの教育や地域の人たちの温かいつながりを作ることが必要なのだろうと思う。(女, 50 歳代, 須坂)
- ・20 代、30 代、40 代が住みたくなる街作りをして下さい。(男, 40 歳代, 豊洲)
- ・当然とは言いながら、須坂市をより良くする為の市当局の市労苦に敬意を表します。これからも更に住みよい(住んでみたい)と思える須坂市となる様、多角的な諸施策をお願い致します。(男, 70 歳代, 小山)
- ・年々人口で減り、空き家や空き店舗が多く、寂しいです。にぎやかな街に戻る様な政策をお願いします。高齢者が生き生きと暮らせる町(働き場所、ボランティアで役に立つ仲間作りの提案)、また、介護施設も不足していますので、新しい介護施設の増設をお願いします。(男, 50 歳代, 須坂)
- ・住み易い市だと思いますが、もう少し活気が出て、小布施に負けない須坂市になればもっというと思いますが、ハッチの後、また寂しい町になりつつある様に思えます。みんなで盛り上げ、いい須坂市になります様に。(女, 60 歳代, 森上)
- ・須坂はもっと活気の有る所になるようにしてほしい(女, 80 歳以上, 須坂)
- ・須坂の中心市街地(旧横町通り)の道路の拡幅が出来て市の活性化が出来ると思います。予算のないところで大変ですが、何年かかっても一生懸命頑張ってください。(男, 80 歳以上, 須坂)
- ・小さいことでも市民で協力して行う(「例」買い物等の袋を必ず持って行くこと。私は自分の袋を持っていくこと 20 年ぐらい。)スーパーに行くほとんど持っていません。こんなことでも市民

みんなでやっても良いと思います。(女, 70 歳代, 須坂)
・須坂市中心的な町作りに一考した方が良いと思う。10 年? 15 年? スタートして下さい。(男, 70 歳代, 小山)
・市の活性化に向けて、力を入れてほしいです。(女, 60 歳代, 高甫)
・若い人達が働ける場所、若い人達が元気になれる須坂市にして欲しい。元気な老人達をもっと社会に役立つような事業(ボランティアで)があったらと思う。(女, 60 歳代, 日滝)
・問 10 の質問で住みやすいと答えましたが、ただ長く住んでいるからそう感じるだけなのかもしれませんが・・・小さい市の中に病院もたくさんあり、スーパーもあり暮らしやすいと思いますが、クルマがあるからこそその便利さであり、あと何年か後は自分にとって不自由な街になっているかもしれません。時々友人と昔は須坂市にボーリング場があったり、映画館もあったねと話す事があります。ショッピングセンターのシャッターだらけを見るとさみしい感じがあります。須坂には老舗もあります。出来る限り「地元でお金を使う」自分でできる街の活性化を頑張る (女, 50 歳代, 小山)
・蔵の町スザカを目的として町づくりをしているようですが、足並みが揃ってない気がします。何をどうしたいのか市民には見えてこない。蔵の町にするには、見る建物の場所がバラバラな所があり、町中に大きな病院がある。中心街をどのようにしていきたいのかが分からない。道を開けなくていい所に幅の広い道を作るから事故が増え、どっちが優先道路なのか分からない作りをしている。やるなら市民に分かりやすい方向で町づくりをして欲しいものです。(女, 50 歳代, 須坂)
・話題性のある町づくりをしなければ須坂市は衰退するばかり。(男, 60 歳代, 井上)

## ● 行革、経費削減

・毎年関心をもって市の予算案を信毎の紙面で見ていますが、歳出に占める人件費が一時期より減っていますが、まだほかの市と比べて高いと思います(11 年度 21.3%)。須坂市は坂と迷路の街なので、これをベースに町の発展を希望します。駅から徒歩 5 分に刑務所、高速道路インターにペットの火葬場、さらにゴミの最終処分所を予定しているようですが、これでは須坂市のイメージは悪くなるばかりではないですか? (男, 60 歳代, 井上)
・市に都合のいい事はすぐ動くが、都合の悪い事は返事も来ない。自分勝手 須坂市の生活の前に官僚一番の体質をなおせ! どうせこの意見も反映されず、バカバカしい。アンケートなんて名ばかり、税金無駄使い (男, 50 歳代, 豊丘)

## ● 行政経営、行財政

・市当局と市民が一体化し市全体を活性化し、より進化させていかななくてはならない。新しい時代が到来しつつある現在、市民選挙投票率が低下しつつあることは大きな問題であります。現状認識が大幅に減退しているものと思われます。まず市の目指すところを長期短期にわたり明確にし、市民に提示し現状を具体的にしっかり把握してもらうことが肝要。過去現在将来的なことをグラフなど用いわかりやすく継続的に定期的に提示実施することが有効と考えます。「例」1. 人口の推移・・・全体・男女別・年代別・外国人 2・財政関連の推移・・・全体・重要項 (男, 70 歳代, 井上)
・苦情を言ったもの勝ちのような雰囲気須坂市行政は嫌いです。中立の立場で物を見て判断して欲しい。すべて“ハコもの”が中途半端でもったいない。外から来たお客様に田中本家と臥竜公園につれて行くのは、距離的に丁度良いから! もう少し道線を考えて欲しい。小布施のように、又、松代のように・・・もったいない。(女, 40 歳代, 小山)

## ● マナー・道徳

- ・私は、何十年か前、ある商店に買い物に行き、商店主に「馬鹿野郎」と怒鳴られた事があります。また歯医者でも随分酷い対応をされた事がありました。殿様商売だと気が付いていない人達ばかりだと思いましたし、今でもあまり変わっていないと感じています。つい数年前には、あるガソリンスタンドで店主に「馬鹿野郎」と怒鳴られて、本当に怒りを覚えています。須坂市は何をやっても変わらないと思います。(男, 60 歳代, 森上)
- ・市民のマナー、共存共栄の精神を育て欲しい。(男, 30 歳代, 小山)

## ● 住みやすさ、満足

- ・静かで住みやすいです。年をしたら買い物が不便かな。(女, 60 歳代, 豊丘)
- ・住むには静かで文化的で心地よい町と思う。(男, 70 歳代, 小山)
- ・住所を統一すべき(大字須坂・馬場町・宗石町・大字須坂馬場町) 日本一住みにくいのでは。(女, 80 歳以上, 森上)
- ・山に囲まれ美しい自然の中で過ごす事が出来て嬉しいです。(女, 70 歳代, 旭ヶ丘)
- ・須坂市は大好きです。(女, 29 歳以下, 高甫)
- ・私は、長野市内から越してきました。須坂は住みやすいと思っています。私達家族のような人達が増えるようにお願いします。(女, 40 歳代, 小山)
- ・私の住んでる穀町はとても静かで、穏やかな町で気に入っています。私は花が大好きなので、庭はありませんが、プランターや鉢で育てていて、近所でも沢山のお宅で花が育て飾られています。通りを歩くときれいな花々が見れて感動します。市内でも各家々の庭先や通り沿いに緑の木々や草花、また、花みずき、桜やつつじ等、自然が豊富で気持ち良い。(女, 40 歳代, 須坂)
- ・スーパーもあり蔵の町、みる所がたくさんあって毎日楽しく生活出来る所だと思っています。(女, 70 歳代, 高甫)
- ・私たちが住みやすいまちにと、いつも取り組んで頂いて有り難いことだと感じております。ありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。(女, 29 歳以下, 小山)
- ・須坂市は他と比べあまり大きな災害となく安定した所と思い、平穏無事が何より感謝しております。(女, 80 歳以上, 森上)
- ・自営及び楽しみに畑を作って(作物)います。(男, 60 歳代, 須坂)

## ● その他

- ・選挙について：不在者投票に行った時「なぜ」という理由書が必要でしょうか。紙面・人員のムダだと思います。この不景気の折、退職者の各種委員等の登用について：他の一般の若い求職者を採用してもよいのではないのでしょうか。この結果をホームページ等で報告することですが、私達高齢者はパソコン等はやりませんので「広報すぎか」にのせて下さい。(女, 60 歳代, 井上)
- ・選挙の投票所は全ての会場へ靴で入れるようにしてもらいたい。(女, 70 歳代, 須坂)
- ・頭の中では、前に進んでいても、形にならない。(男, 50 歳代, 高甫)
- ・子供の頃は中心市街地に住んでいて、静かな地に住む事に憧れていました。北部に住むようになってその時は喜びました。しかしたちまち交通の便の悪さに悲鳴を上げました。加えて今までは商店がなく、買物難民。(男, 60 歳代, 旭ヶ丘)
- ・パソコンが使えません。すべての人にパソコンを使って申請するとか言われると困ります。(女, 50 歳代, 日滝)
- ・須坂市はかつて 1 万石の城下町だったということで、市民の意識の中に、殿様意識があるのかも知れない。隣町と違って活気がないと思う。(男, 60 歳代, 豊洲)

- ・早朝から自分の事だけ考え(土木業の社員)が車に鉄板、機械など積んだり降ろしたり騒音で寝不足です。言うに言えない。(女, 60 歳代, 井上)
- ・峰の原を軽視し過ぎだと思う。この場所が大好きだが、老後を考えると不安で住み続けることはできない。(女, 40 歳代, 仁礼・峰の原)
- ・県外など土産に小布施のお菓子を持参する事が多く、須坂のものを持って行きたい。日持ちのするこれなら須坂と言えるものが欲しい。みそ作りに地物の大豆などで作れば大豆を大いに作って食べる。(女, 60 歳代, 豊洲)

資料

---

回答者属性詳細

◆性別

選択項目	総計		須坂		小山		森上		日滝		豊洲		日野		井上		高甫		旭ヶ丘		仁礼・峰の原		豊丘		無回答	
	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)
男	269	48.1%	27	41.5%	37	52.1%	31	55.4%	19	36.5%	25	61.0%	26	51.0%	26	51.0%	26	52.0%	21	51.2%	26	45.6%	6	35.3%	0	0.0%
女	288	51.5%	38	58.5%	34	47.9%	25	44.6%	33	63.5%	16	39.0%	26	51.0%	24	48.0%	24	48.0%	20	48.8%	30	52.6%	11	64.7%	6	85.7%
無回答	2	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.8%	0	0.0%	1	14.3%
合計	559	100.0%	65	100.0%	71	100.0%	56	100.0%	52	100.0%	41	100.0%	51	100.0%	50	100.0%	50	100.0%	41	100.0%	57	100.0%	17	100.0%	7	100.0%

◆年齢

選択項目	総計		須坂		小山		森上		日滝		豊洲		日野		井上		高甫		旭ヶ丘		仁礼・峰の原		豊丘		無回答	
	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)
20歳代	34	6.1%	5	0.9%	2	0.4%	4	0.7%	4	0.7%	2	0.4%	6	1.1%	3	0.5%	5	0.9%	0	0.0%	2	0.4%	1	0.2%	0	0.0%
30歳代	71	12.7%	6	1.1%	8	1.4%	9	1.6%	7	1.3%	4	0.7%	10	1.8%	5	0.9%	9	1.6%	5	0.9%	6	1.1%	0	0.0%	2	0.4%
40歳代	77	13.8%	4	0.7%	11	2.0%	11	2.0%	3	0.5%	6	1.1%	10	1.8%	13	2.3%	2	0.4%	5	0.9%	8	1.4%	3	0.5%	1	0.2%
50歳代	79	14.1%	15	2.7%	11	2.0%	6	1.1%	7	1.3%	3	0.5%	8	1.4%	4	0.7%	9	1.6%	6	1.1%	7	1.3%	3	0.5%	0	0.0%
60歳代	133	23.8%	12	2.1%	17	3.0%	8	1.4%	15	2.7%	12	2.1%	12	2.1%	13	2.3%	7	1.3%	8	1.4%	22	3.9%	6	1.1%	1	0.2%
70歳代	117	20.9%	17	3.0%	14	2.5%	9	1.6%	14	2.5%	9	1.6%	5	0.9%	9	1.6%	12	2.1%	14	2.5%	9	1.6%	3	0.5%	2	0.4%
80歳代	47	8.4%	6	1.1%	8	1.4%	9	1.6%	2	0.4%	5	0.9%	0	0.0%	4	0.7%	6	1.1%	3	0.5%	3	0.5%	1	0.2%	0	0.0%
無回答	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
合計	559	100.0%	65	100.0%	71	100.0%	56	100.0%	52	100.0%	41	100.0%	51	100.0%	51	100.0%	50	100.0%	41	100.0%	57	100.0%	17	100.0%	7	100.0%

◆家族構成

選択項目	総計		須坂		小山		森上		日滝		豊洲		日野		井上		高甫		旭ヶ丘		仁礼・峰の原		豊丘		無回答	
	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)
単身世帯	46	8.2%	8	1.4%	3	0.5%	5	0.9%	3	0.5%	2	0.4%	3	0.5%	7	1.3%	0	0.0%	7	1.3%	6	1.1%	1	0.2%	1	0.2%
夫婦世帯	146	26.1%	21	3.8%	17	3.0%	17	3.0%	16	2.9%	10	1.8%	7	1.3%	10	1.8%	14	2.5%	10	1.8%	14	2.5%	9	1.6%	1	0.2%
二世代世帯 (親と子)	260	46.5%	23	4.1%	35	6.3%	23	4.1%	27	4.8%	18	3.2%	32	5.7%	27	4.8%	23	4.1%	18	3.2%	27	4.8%	5	0.9%	2	0.4%
三世代世帯 (親と子と孫)	94	16.8%	12	2.1%	16	2.9%	10	1.8%	5	0.9%	11	2.0%	8	1.4%	7	1.3%	12	2.1%	4	0.7%	6	1.1%	2	0.4%	1	0.2%
上記以外の世帯	8	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	2	0.4%	3	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	0.9%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	2	0.4%
合計	559	100.0%	65	100.0%	71	100.0%	56	100.0%	52	100.0%	41	100.0%	51	100.0%	51	100.0%	50	100.0%	41	100.0%	57	100.0%	17	100.0%	7	100.0%

◆主な職業

選択項目	総計		須坂		小山		森上		日滝		豊洲		日野		井上		高甫		旭ヶ丘		仁礼・峰の原		豊丘		無回答			
	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)		
農林業	43	7.7%	0	0.0%	5	0.9%	0	0.0%	4	0.7%	5	0.9%	3	0.5%	8	1.4%	8	1.4%	1	0.2%	1	0.2%	8	1.4%	0	0.0%	1	0.2%
商工自営業	51	9.1%	8	1.4%	13	2.3%	5	0.9%	5	0.9%	3	0.5%	2	0.4%	3	0.5%	1	0.2%	1	0.2%	4	0.7%	5	0.9%	1	0.2%	1	0.2%
会社員(パート含む)	191	34.2%	27	4.8%	19	3.4%	19	3.4%	13	2.3%	14	2.5%	24	4.3%	19	3.4%	21	3.8%	12	2.1%	12	2.1%	19	3.4%	3	0.5%	1	0.2%
団体職員	11	2.0%	0	0.0%	5	0.9%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	1	0.2%	1	0.2%	2	0.4%	0	0.0%	0	0.0%
公務員(教員含む)	13	2.3%	0	0.0%	2	0.4%	1	0.2%	1	0.2%	1	0.2%	3	0.5%	3	0.5%	0	0.0%	2	0.4%	2	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
家事(内職含む)	37	6.6%	4	0.7%	3	0.5%	6	1.1%	7	1.3%	0	0.0%	6	1.1%	3	0.5%	2	0.4%	2	0.4%	1	0.2%	4	0.7%	1	0.2%	0	0.0%
学生	7	1.3%	2	0.4%	0	0.0%	1	0.2%	1	0.2%	1	0.2%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無職	179	32.0%	21	3.8%	22	3.9%	21	3.8%	18	3.2%	17	3.0%	9	1.6%	12	2.1%	14	2.5%	16	2.9%	15	2.7%	15	2.7%	11	2.0%	3	0.5%
その他	24	4.3%	2	0.4%	1	0.2%	3	0.5%	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%	3	0.5%	2	0.4%	4	0.7%	4	0.7%	4	0.7%	1	0.2%	0	0.0%
無回答	3	0.5%	1	0.2%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
合計	559	100.0%	65	11.6%	71	12.7%	56	10.0%	52	9.3%	41	7.3%	51	9.1%	51	9.1%	50	8.9%	41	7.3%	57	10.2%	17	3.0%	7	1.3%		

◆居住歴

選択項目	総計		須坂		小山		森上		日滝		豊洲		日野		井上		高甫		旭ヶ丘		仁礼・峰の原		豊丘		無回答	
	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)
1年未満	5	0.9%	0	0.0%	1	0.2%	1	0.2%	2	0.4%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1～5年	26	4.7%	5	0.9%	1	0.2%	3	0.5%	0	0.0%	1	0.2%	10	1.8%	3	0.5%	1	0.2%	1	0.2%	1	0.2%	1	0.2%	0	0.0%
6～10年	20	3.6%	1	0.2%	4	0.7%	5	0.9%	0	0.0%	2	0.4%	1	0.2%	1	0.2%	1	0.2%	2	0.4%	2	0.4%	1	0.2%	0	0.0%
11～15年	17	3.0%	1	0.2%	2	0.4%	1	0.2%	1	0.2%	3	0.5%	2	0.4%	2	0.4%	1	0.2%	3	0.5%	3	0.5%	1	0.2%	0	0.0%
16～20年	18	3.2%	2	0.4%	1	0.2%	1	0.2%	2	0.4%	2	0.4%	3	0.5%	2	0.4%	1	0.2%	2	0.4%	2	0.4%	1	0.2%	0	0.0%
21～30年	73	13.1%	8	1.4%	7	1.3%	8	1.4%	11	2.0%	3	0.5%	7	1.3%	8	1.4%	8	1.4%	2	0.4%	8	1.4%	3	0.5%	0	0.0%
31～40年	114	20.4%	9	1.6%	14	2.5%	9	1.6%	6	1.1%	12	2.1%	10	1.8%	10	1.8%	19	3.4%	9	1.6%	11	2.0%	4	0.7%	1	0.2%
41～50年	95	17.0%	9	1.6%	13	2.3%	8	1.4%	11	2.0%	5	0.9%	4	0.7%	12	2.1%	7	1.3%	12	2.1%	10	1.8%	3	0.5%	1	0.2%
51年以上	190	34.0%	30	5.4%	28	5.0%	20	3.6%	19	3.4%	13	2.3%	13	2.3%	13	2.3%	12	2.1%	10	1.8%	24	4.3%	7	1.3%	1	0.2%
無回答	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	559	100.0%	65	11.6%	71	12.7%	56	10.0%	52	9.3%	41	7.3%	51	9.1%	51	9.1%	50	8.9%	41	7.3%	57	10.2%	17	3.0%	7	1.3%

## 平成 24 年度市民意識調査調査票

**あなたご自身のことについておたずねします**

(当てはまる番号 1 つに○印をしてください)

**問 1** あなたの性別は

1. 男            2. 女

**問 2** あなたの年齢は

1. 18～29 歳            2. 30～39 歳            3. 40～49 歳            4. 50～59 歳
- 
5. 60～69 歳            6. 70～79 歳            7. 80 歳以上

**問 3** お住まいの地区（小学校通学区別）（1 つに○印、( ) は町名をご記入ください）

1. 須坂 (            ) 2. 小山 (            ) 3. 森上 (            ) 4. 日滝 (            )
- 
5. 豊洲 (            ) 6. 日野 (            ) 7. 井上 (            ) 8. 高甫 (            )
- 
9. 旭ヶ丘 (            ) 10. 仁礼・峰の原 (            ) 11. 豊丘 (            )

**問 4** 同居されているご家族構成は

1. 単身   2. 夫婦   3. 二世帯世帯（親と子）   4. 三世帯世帯（親と子と孫）   5. その他 (            )

**問 5** 同居されているご家族の中に高校生以下の子どもは

1. いる   2. いない

**問 6** 同居されているご家族の中に（ご自身を含め）65 歳以上の方は

1. いる   2. いない

**問 7** あなたの主な職業は

1. 農林業   2. 商工自営   3. 会社員（パート含む）   4. 団体職員   5. 公務員（教員含む）
- 
6. 家事（内職含む）   7. 学生   8. 無職   9. その他 (            )

**問 8** 須坂市にお住まいになっての通算年数は

1. 1 年未満            2. 1～5 年            3. 6～10 年            4. 11～15 年            5. 16～20 年
- 
6. 21 年～30 年            7. 31 年～40 年            8. 41 年～50 年            9. 51 年以上

**問 9** 須坂市には

1. 生まれた時から住んでいる（一時期転出も含む）
- 
2. 県内の他の市町村から転入した
- 
3. 県外から転入した

## 須坂市の住みやすさについておたずねします

**問 10** あなたにとって須坂市は住みやすいですか。(1つに○印)

1. 住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい
4. 住みにくい

**問 11** あなたは今後も須坂市に住み続けたいですか。(1つに○印)

1. 今の場所で、住み続けたい
2. 転居するかもしれないが、その時も須坂市に住みたい
3. 将来は市外に引っ越したい
4. 近いうち(2年以内)に市外に移る予定がある
5. その他( )

} → 「問 11-1」にお答えください

<問 11 で 3、4 に○印をされた方にお聞きします>

**問 11-1** その理由を次の中から選んで○印をしてください。(○印はいくつでも)

1. 住宅や土地の価格・広さに満足できないから
2. 通勤・通学に不便だから
3. 自然災害への備え(防災)が不十分だから
4. 騒音などの生活環境に満足できないから
5. 医療・福祉環境に満足できないから
6. 保育・子育て・教育環境に満足できないから
7. 近所付き合いなどがわずらわしいから
8. 治安・防犯が心配だから
9. 買い物や娯楽を楽しめる環境でないから
10. 商売や事業を行いやすい環境でないから
11. 仕事、学校、家族の都合でやむをえず
12. その他(具体的に: )

## 市政への関心についておたずねします

**問 12** あなたは、今の市政に満足していますか。(1つに○印)

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば不満である
5. 不満である
6. わからない

**問 13** あなたは、市政に関心がありますか。(1つに○印)

- |             |   |                    |
|-------------|---|--------------------|
| 1. 関心がある    | } | → 「問 13-1」にお答えください |
| 2. 少し関心がある  |   |                    |
| 3. あまり関心がない | } | → 「問 13-2」にお答えください |
| 4. 関心がない    |   |                    |

<問 13 で「1」か「2」とお答えの方にお聞きします>

**問 13-1** あなたが市政に関心があるのは、どのような理由からですか。(1つに○印)

1. 生活と密接な関係があるから
2. 自分の住むまちに愛着があるから
3. 新聞やテレビなどで須坂に関する報道によく接するから
4. 国や地方の政治に関心があるから
5. 税金を払っているから
6. その他 ( )

<問 13 で「3」か「4」とお答えの方にお聞きします>

**問 13-2** あなたが市政に関心がないのは、どのような理由からですか。(1つに○印)

1. 日常生活にあまり関係がないから
2. 須坂市に愛着がないから
3. 市政が難しくてわかりにくいから
4. 国や地方の政治に関心がないから
5. 忙しくて考える暇がないから
6. 個人の意見が市政に反映されないから
7. その他 ( )

**問 14** 平成 24 年 1 月 22 日は須坂市長選挙の投票日でしたが、あなたは投票に行きましたか。(1つに○印)

1. 投票に行った → 「問 14-1」にお答えください
2. 投票に行かなかった → 「問 14-3」にお答えください

<問 14 で「1. 投票に行った」とお答えの方にお聞きします>

**問 14-1** 投票に行った 1 番の理由は何ですか。(1つに○印)

1. 市政を良くするためには、投票することが大切だから
2. 投票することは国民の権利だから
3. 候補者に興味・関心があったから → 「問 14-2」にお答えください
4. 市政に興味があるから
5. 近所の人や家族が行くから
6. 団体、組織、知人などに頼まれたから
7. 投票しないと世間体が悪いから
8. その他 ( )

<問 14-1 で「3. 候補者に興味・関心があったから」とお答えの方にお聞きします>

**問 14-2** あなたは候補者のどんなところに興味・関心がありましたか。(1つに○印)

1. 候補者の公約（マニフェスト）や選挙公報に興味・関心があった
2. 候補者の考え方に興味・関心があった
3. 候補者の人柄が良さそうだったから
4. 候補者が信頼できそうだったから
5. 候補者にやる気を感じたから
6. 候補者が現状を変えてくれそうだったから
7. その他（ )

<問 14 で「2. 投票に行かなかった」とお答えの方にお聞きします>

**問 14-3** 投票に行かなかった 1 番の理由は何ですか。(1つに○印)

1. 仕事や用事で忙しかったから
2. 投票所が遠い・不便・場所がわからないから
3. 病気（看病を含む）だったから
4. 投票しても暮らしが良くなるわけではないから
5. 投票に行くのが面倒だから
6. 投票したい候補者がいなかったから
7. 市政に興味がないから
8. 自分一人が投票しなくても、選挙結果に影響はないと思ったから
9. 候補者の公約（マニフェスト）が良く分からなかったから
10. 選挙があることを知らなかったから
11. その他（ )

**問 15** あなたは、投票率の高い・低いについて関心を持っていますか。(1つに○印)

1. 関心がある
2. 少し関心がある
3. あまり関心がない
4. 関心がない

**問 16** あなたは選挙での投票について、次のどれに近い考えをお持ちですか。(1つに○印)

1. 投票することは、国民の義務である
2. 投票することは、国民の権利であるが、棄権すべきではない
3. 投票するかしないかは、個人の自由である
4. 棄権も意思表示の一つである
5. その他（ )

**問 17** 先の市長選挙で、投票率が低下したことについて、あなたはどのように思いますか。  
(1つに○印)

1. 投票するかしないかは個人の自由であり、別にかまわない
2. 自分たちの代表を選ぶ選挙なので好ましくないが、やむをえない
3. 何らかの対策を講じるべきである
4. わからない
5. その他（ )

**問 18** あなたは、市長選挙の投票率が低下している理由は何だと思いませんか。

(○印はいくつでも)

1. 市政より自分のことを考える人が多いから
2. 支持できる候補者（政党）がないから
3. 有権者の市政への不満や不信のあらわれ
4. 投票しても市政はよくなれないと考える人が多いから
5. 投票が面倒だから
6. わからない
7. その他 ( )

**問 19** 先の市長選挙では、特に若年層の投票率が低くなっています。若年層の投票率を上げるためどのようなことが効果があると思いませんか。(一つに○印)

1. 学校などで選挙の必要性についての教育を充実させる
2. 学校などで地域学習や須坂市の行政についての教育を充実させる
3. 投票所の数を増やす
4. 投票時間の延長や期日前投票の期間を拡大するなど投票機会を増やす
5. インターネット投票の導入など投票の方法を拡充する
6. 積極的なPRを行い、投票への呼びかけをさらに充実させる
7. その他

具体的にお書きください

**問 20** 先の市長選挙で、投票日のお知らせや投票参加への呼びかけで、印象に残っているものはどれですか。(○印はいくつでも)

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1. ケーブルテレビによるPR  | 2. 防災無線による呼びかけ |
| 3. 啓発用ポスター       | 4. 懸垂幕・横断幕     |
| 5. 広報すぎか・選挙広報    | 6. 街頭でのPR      |
| 7. 須坂市ホームページでの情報 |                |
| 8. その他 ( )       |                |

**問 21** 投票日当日に用事があって投票に行くことができない人のために、期日前投票所（制度）があります。須坂市では、期日前投票所を市役所本庁舎に設けていますが、あなたは、このことを知っていますか。(一つに○印)

1. 期日前投票をしたことがある
2. 期日前投票をしたことはないが、投票所が市役所に設けられていることを知っていた
3. 期日前投票（制度）は知っているが、市役所に投票所が設けられていることを知らなかった
4. 期日前投票制度自体を知らなかった
5. その他 ( )

## 中心市街地の利用状況等についてお聞かせください

※『中心市街地』の定義として、須坂病院周辺徒歩 10 分程度の範囲を目安とする。

### 問 22 あなたは、中心市街地をどのくらいの頻度で利用しますか？（1つに○印）

（今住んでいる方や職場が中心市街地にある方は、買物、娯楽など仕事・居住以外の用事についてお答えください）

- |          |                |            |             |
|----------|----------------|------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日  | 2. 週 2～3 回     | 3. 週 1 回   | 4. 月 2～3 回  |
| 5. 月 1 回 | 6. 2～3 ヶ月に 1 回 | 7. 半年に 1 回 | 8. ほとんど行かない |

### 問 23 中心市街地に出かけた場合（仕事以外）の平均的な滞在時間は。（1つに○印）

- |           |             |             |           |
|-----------|-------------|-------------|-----------|
| 1. 1 時間程度 | 2. 2～3 時間程度 | 3. 4～5 時間程度 | 4. 5 時間以上 |
|-----------|-------------|-------------|-----------|

### 問 24 中心市街地を利用する目的は主にどのようなことですか？ また、その際の主な交通手段は何ですか？（○印はそれぞれ 2 つまで）

#### 【利用する目的】

- |              |             |            |           |
|--------------|-------------|------------|-----------|
| 1. 買い物       | 2. 飲食・飲酒    | 3. レジャー・娯楽 | 4. 習い事    |
| 5. 通勤・通学     | 6. 病院・診療所   | 7. 市役所     | 8. 郵便局や銀行 |
| 9. 図書館や文化施設等 | 10. 特に目的はない | 11. その他（ ） |           |

#### 【利用する際の交通手段】

- |       |         |        |           |
|-------|---------|--------|-----------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車  | 3. バイク | 4. 自家用車   |
| 5. バス | 6. タクシー | 7. 電車  | 8. その他（ ） |

<問 22 で、「6. 2～3 ヶ月に 1 回」、「7. 半年に 1 回」、「8. ほとんど行かない」と回答した方にお聞きします>

### 問 25 その理由について、あてはまるものをすべて選んでください。（○印はいくつでも）

- |                             |                |                   |
|-----------------------------|----------------|-------------------|
| 1. 買いたい商品がない                | 2. 行きたい飲食店がない  | 3. 活気がない          |
| 4. 駐車場や駐輪場が不便               | 5. 駐車場が有料      | 6. 駐車料金が高い        |
| 7. 渋滞が多い                    | 8. 歩きにくい       | 9. 自転車で走りにくい      |
| 10. 文化・芸術施設が少ない             | 11. 公園が少ない     | 12. 治安が悪い         |
| 13. 休憩するところがない              | 14. 街全体がわかりにくい | 15. バリアフリーが進んでいない |
| 16. 娯楽施設（映画館など）が少ない         |                |                   |
| 17. 公共交通手段（電車、バス、タクシーなど）が不便 |                |                   |
| 18. 行く用事がない                 |                |                   |
| 19. その他（ ）                  |                |                   |

### 問 26 数年前（5～10 年くらい前）と比較して、中心市街地に出かける回数は変わりましたか？（1つに○印）また、その主な理由を下の欄にご記入ください。

- |           |          |          |           |
|-----------|----------|----------|-----------|
| 1. とても増えた | 2. 少し増えた | 3. 少し減った | 4. とても減った |
| 5. 変わらない  |          |          |           |

#### 《増減の主な理由》

--

**問 27** 数年前（5～10 年くらい前）と比較して現在の中心市街地の印象をどのように感じますか？（○印は3つまで）

1. お店が増え、にぎわっている
2. 空き店舗が増え、人通りも少なく、衰退している
3. 道路や公園が整備され、以前より便利になっている
4. 道路が混雑するなど、以前より不便になっている
5. 観光客が増え、以前よりにぎわっている
6. 観光客が減り、以前より活気が無い
7. 地域の伝統や個性を感じられるまちになった
8. 地域の特色が感じられないまちになった
9. 家族連れが楽しく過ごせるまちになっている
10. 家族連れが過ごしにくいまちになっている
11. 電柱が減ったり、歩道や植樹が設置されるなど、街並みがきれいになっていると感じる
12. その他（ ）

**問 28** 中心市街地活性化に向けた取り組みについてどのようにお考えですか？（1つに○印）

- |                                                                                                                                                                                       |  |                                                                                                      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 積極的に取り組むべきである</li> <li>2. 取り組んだほうがよい</li> <li>3. 現状のままでよい</li> <li>4. 特に取り組みは必要ない</li> <li>5. 市街地以外に重点を置くべきである。</li> <li>6. その他（</li> </ol> |  | <p>具体的にどのようなことが記入してください</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------|

**問 29** 中心市街地に住みたい（今住んでいる方は住み続けたい）と思いますか。（1つに○印）

1. 住みたい（住み続けたい）    2. 住みたくない（住み続けたくない）

## あなたの日常生活や身の回りのことについておたずねします

**問 30** あなたは、行政の防災体制が充実していると感じますか。（1つに○印）

実施内容：総合防災訓練の実施、防災設備や備蓄品の充実、地域防災マップの更新、災害応援体制の充実など

1. 充実している
2. どちらかといえば充実している
3. どちらともえない
4. どちらかといえば充実していない
5. 充実していない

**問 31** あなたは、日頃からウォーキングや競技スポーツなどスポーツを行っていますか。  
(1つに○印)

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| 1. 毎日（ほぼ毎日）、行っている    | 2. 週1回以上、行っている |
| 3. 月1回以上、行っている       | 4. 行っていない      |
| 5. その他（具体的に： _____ ) |                |

**問 32** あなたは、様々な市役所からの情報について、「知りたいとき」に得られていますか。  
(1つに○印)

- |                      |
|----------------------|
| 1. 得ている              |
| 2. どちらかといえば得ている      |
| 3. どちらかといえば得ていない     |
| 4. 得ていない             |
| 5. その他（具体的に： _____ ) |

**問 33** あなたは、市の行政に関する情報を何によって知ることが多いですか。  
(○印はいくつでも)

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 市報（広報すざか）         | 2. 市議会報                 |
| 3. 隣組回覧              | 4. 市の公式ホームページ           |
| 5. 市の窓口や担当課を通じて      | 6. いけいけすざかホームページ（公認サイト） |
| 7. 防災行政無線・防災防犯メール    | 8. 知人・友人（口コミ）           |
| 9. 須坂新聞              | 10. 須高ケーブルテレビ           |
| 11. 一般紙新聞            | 12. 一般テレビ・ラジオ           |
| 13. チラシ・ポスター         | 14. ツイッター・フェイスブックなど     |
| 15. 市の行政に関する情報は得ていない | 16. その他（ _____ )        |

**問 34** 須坂市が発行している「広報すざか」についておたずねします。あなたは、現在「広報すざか」をどの程度読んでいますか。(1つに○印)

- |            |                      |
|------------|----------------------|
| 1. 毎号必ず読む  | } → 「問 34-1」にお答えください |
| 2. ときどき読む  |                      |
| 3. あまり読まない |                      |
| 4. 全く読まない  | → 「問 34-2」にお答えください   |

<問 34 で「1」、「2」、「3」のいずれかとお答えの方にお聞きします>

**問 34-1** あなたは、「広報すざか」をどの程度くわしく読んでいますか。(1つに○印)

- |                     |
|---------------------|
| 1. すべての記事をくわしく読む    |
| 2. すべての記事にさっと目をとおす  |
| 3. その都度、関心のある記事だけ読む |
| 4. 毎号、特定のところだけ読む    |
| 5. 見出し、写真を見る程度      |
| 6. その他（ _____ )     |

<問 34 で「4 全く読まない」とお答えの方にお聞きします>

**問 34-2** あなたが読んでいないのは、どういった理由からですか。(○印はいくつでも)

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1. 時間がないから         | 2. 役に立たないから       |
| 3. 文字が小さいから        | 4. 紙面が見づらいから      |
| 5. おもしろくないから       | 6. 家族の誰かが読んでいるから  |
| 7. 関心がないから・必要がないから | 8. 「広報すぎか」を知らないから |
| 9. 配られていない         | 10. その他 ( )       |

**問 35** 近年晩婚化が進行しているといわれていますが、自治体は結婚支援事業に力を入れた方がよいと思いますか。(1つに○印)

それぞれ、その理由について、また具体的な内容について記入してください。

- |                 |           |
|-----------------|-----------|
| 1. とても思う        | 理由/具体的な内容 |
| 2. どちらかといえば思う   |           |
| 3. どちらかといえば思わない |           |
| 4. 全く思わない       |           |

**問 36** 家庭内にインターネットに接続できる機器はありますか。(○印はいくつでも)

- |                       |
|-----------------------|
| 1. パソコン (通信回線 ADSL ※) |
| 2. パソコン (通信回線 光回線 ※)  |
| 3. パソコン (通信回線 上記以外)   |
| 4. 携帯電話 (スマートフォン)     |
| 5. 携帯電話 (スマートフォン以外)   |
| 6. なし                 |

ADSL＝電話回線を利用するデータ通信技術。光回線に比べると通信速度は遅い。

光回線＝光ファイバーケーブルを利用するデータ通信技術。超高速、高品質のインターネット接続が可能。

**問 37** あなたは、須坂市が、歴史的な建物を活かしたまちづくりが図られていると感じますか。(1つに○印)

- |                 |
|-----------------|
| 1. 感じる          |
| 2. どちらかといえば感じる  |
| 3. どちらともいえない    |
| 4. どちらかといえば感じない |
| 5. 感じない         |

**問 38** あなたは、須坂市が快適で安全な道づくりが進んでいると感じますか。(1つに○印)

- |                 |
|-----------------|
| 1. 感じる          |
| 2. どちらかといえば感じる  |
| 3. どちらともいえない    |
| 4. どちらかといえば感じない |
| 5. 感じない         |

**問 39** あなたは、須坂市が、公園整備とまちなか緑化の推進が図られていると感じますか。  
(1つに○印)

1. 感じる
2. どちらかといえば感じる
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば感じない
5. 感じない

**問 40** 市では平成 8 年から方針を策定し行政改革を進めていますが、以前と比べて市役所が変わっていることを、身近に感じることはありますか。(1つに○印)

市が進めている行政改革は、職員数の減員(621 人→492 人)などによる経費の削減だけではなく、税金などの収納率向上の取り組み強化による歳入確保のほか、職員の対応マナーの改善や税金のコンビニ納入などによるサービスの向上、市民のみなさんとの連携による市政の推進にも取り組んでいます。

1. 身近に感じる
2. どちらかといえば身近に感じる
3. どちらかといえば身近に感じない
4. 身近に感じない

**問 41** あなたのお住まいの地域で、取り組んでほしい環境対策はありますか。(一つに○印、「1. ある」を選ばれた場合右側にも記入してください)

- |                                                                          |                                                                                                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ある →</li> <li>2. ない</li> </ol> | <p>『ある』に○をされた方にお聞きします。どのような公害(対策)ですか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公害対策(具体的に: )</li> <li>2. 自然環境対策(具体的に: )</li> <li>3. その他(具体的に: )</li> </ol> |
|--------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

**問 42** 現在 15 歳以下の子どもを子育て中の方にお聞きします。

あなたは、「子どものこと」で悩んだり困った時に相談できる人はいますか。

(1つに○印、それぞれ右側の欄にも記入してください)

- |                                                                             |                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. いる →</li> <li>2. いない →</li> </ol> | <p>具体的にお書きください</p><br><br><br><p>そんなときは、どうしていますか?</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|

**須坂市の生活についてご自由にご意見をお書きください**

---

---

---

---

---

**アンケートへのご協力ありがとうございました**

以上で質問はすべて終了です。長時間ご協力ありがとうございました。  
最後にお答えいただいた貴重な回答を有効にするためにも、今一度、全体を見直していただき、記入漏れ等のご確認をお願い申し上げます。

**《回収について》**

- ・ ご記入済みの用紙は、お手数ですが、同封した返信用封筒に入れて、5月18日（金）までに切手をはらずに、ポストに投函してください。

**《結果について》**

- ・ ご協力いただいたアンケート調査の結果は市の公式ホームページ等でご報告する予定です。

<お問合せ先> 須坂市総務部政策推進課政策秘書係  
電 話 026-248-9017 (課専用)  
ファクシミリ 026-246-0750  
Eメール seisakusuishin@city.suzaka.nagano.jp

---

---

## 平成 24 年度市民意識調査

企画・発行 須坂市総務部政策推進課  
平成 24 年 7 月

須坂市大字須坂 1528 番地の 1

電話 026-245-1400 (代表)

026-248-9017 (課専用)

電子メール [seisakusuishin@city.suzaka.nagano.jp](mailto:seisakusuishin@city.suzaka.nagano.jp)

---

---